

---

# しずぎん外為 WEB サービス

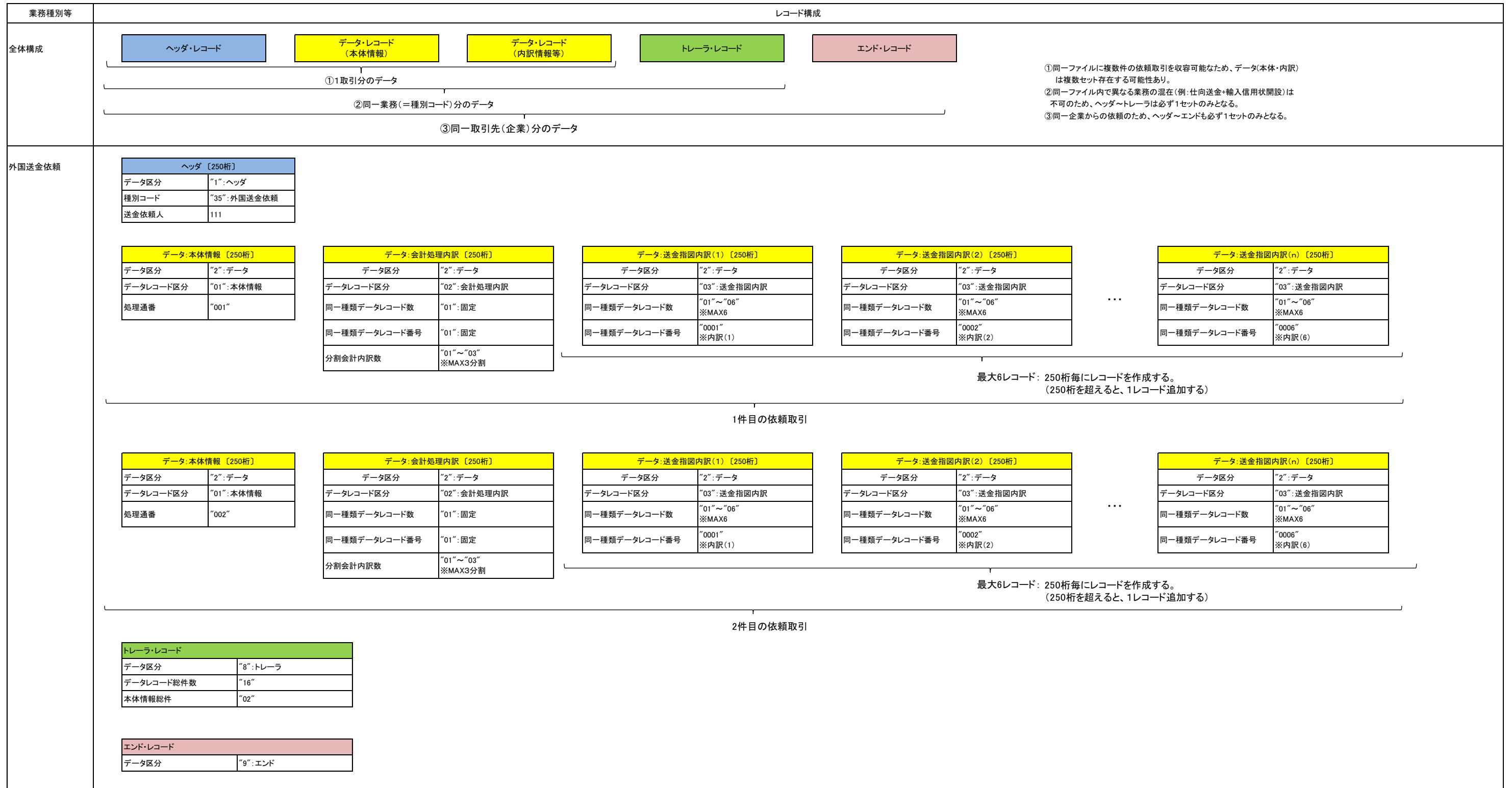
## ご利用ガイド（別冊）

別冊 1. 全銀形式ファイルフォーマット

別冊 2. 入力可能文字

別冊 3. 端末設定

# 別冊1. 全銀形式ファイルフォーマット



## 1

## 外国送金依頼

## ■ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「1」:ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	業務種別「35」:外国送金依頼
3	※コード区分	N(1)	文字コード「0」固定:JISのみ
4	※送金依頼人コード	N(10)	当行が採番したお客さまの取引先コード(右詰め残り前「0」)
5	※送金依頼人名	C(40)	お客さまの名称(左詰め残りスペース)
6	送金指定日	N(4)	送金実行日(MMDD)
7	仕向銀行コード	N(4)	当行の金融機関コード「0149」
8	※仕向銀行名	C(15)	当行の金融機関名「THE SHIZUOKA BANK CO. LTD.」(左詰め残りスペース)
9	仕向支店(取扱店)コード	N(3)	お取引店の支店番号
10	※仕向支店(取扱店)名	C(15)	お取引店の支店名(左詰め残りスペース)
11	ダミー	C(155)	スペース

(注1)「項目名」の※:任意項目(以下同じ) (250)

(注2)「桁数」のN:半角数字、C:半角文字(以下同じ)

## ■データ・レコード(本体情報)

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」:データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「01」:本体情報
3	※処理通番	N(4)	1ファイル内での本体情報のシーケンス番号「0001」~「0050」:最大50
4	※取引先照会番号	C(16)	お客さま整理番号(左詰め残りスペース)
5	送金金額		※No.5「送金金額」とNo.9「円貨対価金額」はいずれか一方のみ設定(他方はスペース)
6	弊種	C(3)	送金通貨(コード内容は「別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください)
7	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数
8	金額	N(15)	送金金額(外貨額)(右詰め残り前「0」)
9	円貨対価金額		円貨額相当の外貨建送金を実行時の換算弊種、円貨対価金額
10	換算弊種	C(3)	送金通貨(コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください)
11	金額	N(15)	送金金額(円貨相当額)(右詰め残り前「0」)
12	送金種類区分	N(1)	「1」:電信送金
13	電信種類区分	C(1)	スペース
14	※支払区分	N(1)	「1」:通知払(ADVISE AND PAY)
15	支払手数料支払区分	N(1)	手数料負担区分 「1」:送金受取人、「2」:送金支払人
16	送金目的		
17	※国際収支項目番号	N(4)	送金目的の国際収支項目 ※日銀HP掲載の国際収支項目番号を設定(右詰め残り前「0」)
18	送金目的	C(22)	送金目的を記入(左詰め残りスペース)
19	※送金許可		送金許可を受けている場合の番号と日付
20	ライセンスNo.	C(20)	認可ライセンス番号(左詰め残りスペース)
21	ライセンス日付	N(8)	認可ライセンス日付(YYYYMMDD)
22	ダミー	C(132)	スペース

(250)

## ■データ・レコード（会計処理内訳）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「02」：会計処理内訳
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に紐づく会計処理内訳データレコード数「01」：1レコードのみ
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	会計処理内訳データレコードのシーケンス番号「01」：1レコードのみ
5	分割会計内訳数	N(2)	分割決済を行う場合の「会計内訳」の件数「01」～「03」：最大3
6	会計内訳(1)		分割決済時の会計内訳(1) ※分割決済を行わない場合は全体金額を設定
7	相場区分	N(2)	決済方法 「01」：SPOT（直物）、「02」：CONT（為替予約）、「03」：NOEX（外貨）、「04」：円建
8	処理内訳金額		※No.8「処理内訳金額」とNo.12「円貨対価額」はいずれか一方のみ設定（他方はスペース）
9	弊種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
10	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数
11	金額	N(15)	内訳金額（外貨額）（右詰め残り前「0」）
12	円貨対価額		円貨相当額指定時の円貨対価額
13	ダミー	C(3)	スペース
14	ダミー	C(1)	スペース
15	金額	N(15)	内訳金額（円貨相当額）（右詰め残り前「0」）
16	※予約番号	C(16)	予約決済時の為替予約番号（左詰め残りスペース）
17	引落口座		代り金引落口座
18	弊種	C(3)	口座通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
19	預金種目	N(1)	預金科目「1」：普通預金、「2」：当座預金
20	口座番号	N(10)	口座番号（右詰め残り前「0」）
21	ダミー	C(10)	スペース
22	※会計内訳(2)	-(80)	No.6「会計内訳(1)」に同じ ※No.5「分割会計内訳数」が「01」の場合はスペース
23	※会計内訳(3)	-(80)	No.6「会計内訳(1)」に同じ ※No.5「分割会計内訳数」が「01」または「02」の場合はスペース
24	ダミー	C(1)	スペース

## ■データ・レコード（送金指図内訳）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「03」：送金指図内訳
3	同一種類データ・レコード数	N(4)	1つの本体情報に紐づく送金指図内訳データレコード数「0001」～「0006」：最大6
4	同一種類データ・レコード番号	N(4)	送金指図内訳データレコードのシーケンス番号「0001」～「0006」：最大6
5	可変項目数	N(2)	本レコード内の可変項目数
6	可変項目有効桁数	N(3)	本レコード内の可変項目の有効桁数合計
7	可変項目		頭3桁：接頭語、999：当該項目の有効文字桁数、括弧の数字：当該項目の最大桁数。
8	受取人		
9	受取人名	(可変)	BNN999 (MAX70桁)
10	住所	(可変)	BNA999 (MAX70桁)
11	※口座番号	(可変)	ACT999 (MAX34桁) ※受取人の口座番号
12	被仕向銀行		送金先銀行（受取人銀行）
13	銀行名	(可変)	BAN999 (MAX35桁)
14	支店名	(可変)	BAB999 (MAX35桁) ※No.14「支店名」とNo.15「住所」は、いずれか一方必須
15	住所	(可変)	BAA999 (MAX70桁)
16	※依頼人名	(可変)	APN999 (MAX140桁)
17	※メッセージ	(可変)	MSG999 (MAX140桁) ※受取人宛てメッセージ
18	※経由銀行		
19	銀行名	(可変)	BTN999 (MAX35桁)
20	支店名	(可変)	BTB999 (MAX35桁)
21	住所	(可変)	BTA999 (MAX70桁)
22	ダミー	(残桁数)	スペース

(注) 可変項目の設定例は以下のとおり。 (250)

【No.9「受取人名」に“BENEFICIARY'S NAME”を、No.10「住所」に“BENEFICIARY'S ADDRESS”を設定する場合の例】

BNN	018	BENEFICIARY'S NAME	BNA	020	BENEFICIARY'S ADDRESS
接頭語	桁数	「受取人名」の内容(18桁)	接頭語	桁数	「住所」の内容(20桁)

## ■トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「8」：トレーラ・レコード
2	データレコード総件数	N(10)	データレコードの総件数（右詰め残り前「0」）
3	本体情報総件数	N(10)	本体情報の総件数（右詰め残り前「0」）
4	ダミー	C(229)	スペース

(250)

## ■エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「9」：エンド・レコード
2	ダミー	C(249)	スペース

(250)

# 2

## 荷為替輸入信用状発行依頼

### ■ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「1」:ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	業務種別「28」:輸入信用状発行依頼
3	※コード区分	N(1)	文字コード「0」:JISのみ
4	※作成日	N(8)	当行へのお申込日(YYYYMMDD)
5	※連絡日	N(8)	当行へのお申込日(YYYYMMDD)
6	※連絡回数	N(2)	お申込日における申込回数(通番)
7	銀行コード	N(4)	当行の金融機関コード「0149」
8	※銀行名	C(15)	当行の金融機関名「THE SHIZUOKA BANK CO, LTD.」(左詰め残りスペース)
9	支店(取扱店)コード	N(3)	お取引店の支店番号
10	※支店(取扱店)名	C(15)	お取引店の支店名(左詰め残りスペース)
11	※会社コード	N(10)	当行が採番したお客さまの取引先コード(右詰め残り前「0」)
12	※会社名	C(40)	お客さまの名称(左詰め残りスペース)
13	ダミー	C(141)	スペース

(注1)「項目名」の※:任意項目(以下同じ) (250)

(注2)「桁数」のN:半角数字、C:半角文字(以下同じ)

■データ・レコード（本体情報(1)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」: データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「11」: 本体情報(1)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	本体情報データのレコード数「03」: 本体情報レコード数（常に「03」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	本体データレコードのシーケンス番号「01」: 本体情報の通番 1
5	データ構成区分	N(2)	データレコードの種類「01」: 発行依頼
6	信用状番号	C(16)	スペース
7	信用状発行日	N(8)	スペース
8	発行日	N(8)	発行希望日（YYYYMMDD）
9	※取引先照会番号（取引先 REF）	C(25)	お客さま整理番号（左詰め残りスペース）
10	信用状の通知方法	N(1)	信用状の通知方法 「1」: FULL CABLE WITHOUT MAIL CONFIRMATION, 「2」: AIRMAIL WITH BRIEF PRELIMINARY CABLE ADVICE, 「3」: AIRMAIL、「4」: OTHER
11	※電信の種類	N(1)	電信通知時の緩急区分「1」: ORDEINARY、「2」: URGENT
12	通知銀行指定の有無	N(1)	通知銀行指定の有無「1」: 指定しない、「2」: 指定する
13	※通知銀行		※No.12「通知銀行指定の有無」が「1」（指定しない）のときは ALL スペース
14	銀行名	C(35)	通知銀行名（左詰め残りスペース）
15	支店名	C(35)	通知銀行支店名（左詰め残りスペース）
16	住所	C(70)	通知銀行住所（左詰め残りスペース）
17	ダミー	C(41)	スペース

(250)

■データ・レコード（本体情報(2)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」: データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「12」: 本体情報(2)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	本体情報データのレコード数「03」: 本体情報レコード数（常に「03」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	本体データレコードのシーケンス番号「02」: 本体情報の通番 2
5	受益者		
6	受益者名	C(70)	受益者（輸出者）の名称（左詰め残りスペース）
7	受益者住所	C(70)	受益者（輸出者）の住所（左詰め残りスペース）
8	BENEFICIARY CONSENT	N(1)	スペース
9	ダミー	C(102)	スペース

(250)

■データ・レコード（本体情報(3)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」: データレコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「13」: 本体情報(3)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	本体情報データのレコード数「03」: 本体情報レコード数（常に「03」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	本体データレコードのシーケンス番号「03」: 本体情報の通番 3
5	※信用状発行依頼人		
6	依頼人名	C(70)	依頼人（お客さま）の名称（左詰め残りスペース）
7	依頼人住所	C(70)	依頼人（お客さま）の住所（左詰め残りスペース）
8	ダミー	C(103)	スペース

(250)



■データ・レコード（取引情報(1)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「21」：取引情報(1)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	取引情報データのレコード数「07」：取引情報レコード数（常に「07」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	取引情報データレコードのシーケンス番号「01」：取引情報の通番 1
5	信用状金額		
6	幣種	C(3)	信用状通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
7	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数
8	金額	N(15)	信用状金額（右詰め残り前「0」）
9	※MAX OR ABOUT	N(1)	金額許容幅 「1」：MAX、「2」：ABOUT、「3」：APPRX、「4」：()% MORE OR LESS、 「5」：()% MORE、「6」：()% LESS
10	※MAX OR ABOUT (%)	N(2)	上記で「4」～「6」選択時の()内の値（右詰め残り前「0」）
11	修正金額（条件変更依頼のみ使用）	C(23)	スペース
12	修正後金額（条件変更依頼のみ使用）	C(22)	スペース
13	TENOR		CREDIT AVAILABLE(①)(②)(③)FOR(④)% OF THE INVOICE VALUE(⑤)VALUE DRAWN ON(⑥)
14	資金化の条件	N(1)	①の条件 「1」：BY PAYMENT、「2」：BY ACCEPTANCE、「3」：BY NEGOTIATION、 「4」：BY DEFERRED PAYMENT、「5」：BY MIXED PAYMENT
15	手形の条件	N(1)	②の条件 「1」：OF BENEFICIARY'S DRAFTS、「2」：AGAINST DOCUMENTS、 「3」：AGAINST BENEFICIARY'S RECEIPT、「4」：OTHER
16	※手形の条件（詳細）	C(25)	上記で「4」（OTHER）選択時の詳細（左詰め残りスペース）
17	手形 TENOR の種類	N(1)	③の条件 「1」：AT SIGHT、「2」：OTHER
18	※手形 TENOR の種類（詳細）	C(35)	上記で「2」（OTHER）選択時の詳細（左詰め残りスペース）
19	掛け率	N(3)	④の条件（無指定時は「100」）
20	※記載文言	C(70)	⑤の文言（左詰め残りスペース）
21	※決済方法	N(1)	⑥の条件 「1」：YOU OR YOUR CORRESPONDENTS、「2」：OTHER
22	確認の要否	N(1)	通知銀行に対する確認依頼 「1」：確認を依頼しない、「2」：確認を依頼する
23	譲渡可能文言		
24	譲渡可否	N(1)	「1」：譲渡不可能、「2」：譲渡可能
25	※譲渡可能の条件	C(35)	譲渡可能時の譲渡条件（左詰め残りスペース）
26	ダミー	C(2)	スペース

(250)

■データ・レコード（取引情報(2)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「22」：取引情報(2)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	取引情報データのレコード数「07」：取引情報レコード数（常に「07」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	取引情報データレコードのシーケンス番号「02」：取引情報の通番 2
5	買取銀行指定	N(1)	買取銀行を通知銀行に指定 「1」：指定しない、「2」：指定する
6	有効期限		有効期限の日付と場所（揚地払条件信用状の場合には有効期限の始期）
7	有効期限	N(8)	有効期限（YYYYMMDD）
8	場所	C(29)	場所（左詰め残りスペース）
9	有効期限（条件変更依頼のみ使用）	N(8)	スペース
10	揚地払条件	N(1)	揚地払条件の有無 「1」：揚地払条件信用状でない 「2」：揚地払条件信用状である（有効期限以外の具体的な条件は内訳情報レコード「追加条件情報」に設定）
11	※最終有効期限	N(8)	揚地払条件信用状の最終有効期限（YYYYMMDD）
12	船積（積出）期限	N(8)	最終船積（積出）日（YYYYMMDD）
13	船積（積出）期限 （条件変更依頼のみ使用）	N(8)	スペース
14	呈示期間（PRESENT DAYS）	N(2)	書類（運送書類、保険、送り状等）の呈示期間（無指定の場合は「21」）（右詰め残り前「0」）
15	分割積出文言（PARTIAL SHIP 区分）	N(1)	許容・禁止 「1」：ALLOWED、「2」：PROHIBITED
16	積換文言（TRANSHP 区分）	N(1)	許容・禁止 「1」：ALLOWED、「2」：PROHIBITED
17	発送場所	C(65)	荷物の発送または委託する場所（左詰め残りスペース）
18	到着場所	C(65)	荷物の到着場所（左詰め残りスペース）
19	ダミー	C(38)	スペース

(250)

■データ・レコード（取引情報(3)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「23」：取引情報(3)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	取引情報データのレコード数「07」：取引情報レコード数（常に「07」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	取引情報データレコードのシーケンス番号「03」：取引情報の通番3
5	商業送り状		SIGNED COMMERCIAL INVOICE IN(1) INDICATING(2)
6	VOICE の通数	N(2)	①の通数 「01」：ONE COPY、「02」：DUPLICATE、「03」：TRIPPLICATE、 「04」：QUADRUPPLICATE、「05」：QUINTUPLICATE、「06」：SEXTUPLICATE、 「07」：SEPTUPLICATE、「08」：OCTUPLICATE、「09」：NINE COPIES、 「10」：TEN COPIES、「11」：ELEVEN COPIES、「12」：TWELVE COPIES
7	※送り状の名称等	C(71)	②の内容（INVOICE 上に No. を付す必要がある場合）（左詰め残りスペース）
8	※保険証券		保険証券の内容（白地裏書きでなく、支払地が日本でない場合は「その他保険の形態」にその内容を設定） INSURANCE POLICY OR CERTIFICATE IN(1) ENDORSED IN BLANK FOR(2)% OF(3)
9	通数	N(2)	①の通数 「01」：ONE COPY、「02」：DUPLICATE、「03」：TRIPPLICATE、 「04」：QUADRUPPLICATE、「05」：QUINTUPLICATE、「06」：SEXTUPLICATE、 「07」：SEPTUPLICATE、「08」：OCTUPLICATE、「09」：NINE COPIES、 「10」：TEN COPIES、「11」：ELEVEN COPIES、「12」：TWELVE COPIES
10	保険料率	N(3)	②の保険料率（無指定時は 110）
11	保険金額算出基準	C(15)	③の保険金額算出基準（INVOICE VALUE 以外を指定する場合）（左詰め残りスペース）
12	ダミー	C(10)	スペース
13	※保険の区分		
14	保険条件 1	N(1)	INSTITUTE CARGO CLAUSES(1) ①の条件 「1」：ALL RISKS、「2」：WA、「3」：F.P.A.
15	保険条件 2	N(1)	INSTITUTE CLAUSES COVERING WAR AND STRIKES RISKS(2) ②WAR およびSR(CO)のセット指示 「1」：セットする、「2」：セットしない
16	※その他保険の形態	C(120)	CARGO CLAUSE 以外の他の CLAUSE、FRANCHISE、保険の始期、終期等を付す必要がある場合。また、その他保険に関する特記事項。（左詰め残りスペース）
17	ダミー	C(18)	スペース

(250)

■データ・レコード (取引情報(4))

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」: データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「24」: 取引情報(4)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	取引情報データのレコード数「07」: 取引情報レコード数 (常に「07」)
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	取引情報データレコードのシーケンス番号「04」: 取引情報の通番 4
5	運送書類	N(1)	B/L 通数 「1」: FULL SET、「2」: FULL SET LESS ONE ORIGINAL、「3」: OTHER
6	※運送書類 (詳細)	C(35)	上記で「3」(OTHER) 選択時の詳細 (左詰め残りスペース)
7	運送手段	N(1)	荷物の運送手段 「1」: OCEAN、「2」: AIR WAYBILL、「3」: CONTAINER B/L、 「4」: CHARTER PARTY B/L、「5」: THROUGH B/L、「6」: SEA WAYBILL、 「7」: FORWARDERS CERTIFICATE OF RECEIPT、 「8」: COMBINED TRANSPORT DOCUMENT、 「9」: HOUSE AIR WAYBILL、「0」: OTHER
8	※運送手段 (詳細)	C(35)	上記で「0」(OTHER) 選択時の詳細 (左詰め残りスペース)
9	船荷証券等荷受人	N(1)	船荷証券、AIR WAYBILL 等の名宛 「1」: MADE OUT TO ORDER OF SHIPPED ANS ENDORSED IN BLANK、 「2」: MADE OUT TO ORDER OF ()、「3」: CONSIGNED TO ()、「4」: OTHER
10	※船荷証券等荷受人 (詳細)	C(105)	上記で「2」~「4」 選択時の()内または OTHER の内容 (左詰め残りスペース)
11	運賃支払	N(1)	FREIGHT の支払区分 「1」: PREPAID、「2」: COLLECT、「3」: OTHER
12	※運賃支払 (詳細)	C(35)	上記で「3」(OTHER) 選択時の詳細 (左詰め残りスペース)
13	ダミー	C(29)	スペース

(250)

■データ・レコード (取引情報(5))

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」: データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「25」: 取引情報(5)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	取引情報データのレコード数「07」: 取引情報レコード数 (常に「07」)
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	取引情報データレコードのシーケンス番号「05」: 取引情報の通番 5
5	船荷証券等通知先	N(1)	船荷証券、AIRWAY BILL 等の NOTIFY PARTY 「1」: APPLICANT、「2」: OTHER
6	※船荷証券等通知先 (詳細)	C(75)	上記で「2」(OTHER) 選択時の詳細 (左詰め残りスペース)
7	※包装明細書	N(2)	要求書類「PACKING LIST IN (①)」①の通数
8	※原産地証明書(1)		要求書類「CERTIFICATE OF ORIGIN IN(①) ORIGINAL, AND(②) COPY」
9	原紙の通数	N(2)	①の通数
10	写しの通数	N(2)	②の通数
11	※原産地証明書(2)		要求書類「G.S.P CERTIFICATE OF ORIGIN FORM A IN(①) ORIGINAL AND(②) COPY」
12	原紙の通数	N(2)	①の通数
13	写しの通数	N(2)	②の通数
14	※OTHER DOCUMENTS(1)	C(155)	要求書類「BENEFICIARY'S CERTIFICATE STATING THAT ()」 ( )内の内容 (左詰め残りスペース)
15	ダミー	C(2)	スペース

(250)

■データ・レコード（取引情報(6)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「26」：取引情報(6)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	取引情報データのレコード数「07」：取引情報レコード数（常に「07」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	取引情報データレコードのシーケンス番号「06」：取引情報の通番 6
5	※OTHER DOCUMENTS(2)	C(120)	要求書類「BENEFICIARY'S CERTIFICATE STATING THAT( )」 ( )内の内容（左詰め残りスペース）
6	建値		
7	条件	N(1)	建値 「1」：FOB、「2」：C&F(CFR)、「3」：CIF、「4」：OTHER
8	※条件（詳細）	C(10)	上記で「4」（OTHER）選択時の詳細（左詰め残りスペース）
9	取引場所	C(30)	PLACE（左詰め残りスペース）
10	保険会社について		INSURANCE IS TO BE EFFECTED BY APPLICANT (WITH(保険会社名))
11	輸入業者による付保	N(1)	輸入業者（お客さま）による付保有無 「1」：付保あり、「2」：付保なし
12	※保険会社名	C(50)	上記で「1」（付保あり）の場合の保険会社名（左詰め残りスペース）
13	T.T REIMBURSEMENT	N(1)	許容・禁止 「1」：ACCEPTABLE、「2」：PROHIBITED
14	ALL BANKING CHARGES OUTSIDE JAPAN	N(1)	CAHRGE 負担区分 「1」：BENEFICIARY、「2」：APPLICANT、「3」：OTHER ※「3」（OTHER）選択時は内訳情報レコード No.9「追加条件情報」に詳細を設定
15	※DISCOUNT CHARGE (USANCE INT)	N(1)	負担区分（アクセプタンスU/S） 「1」：BENEFICIARY、「2」：APPLICANT
16	※ACCEPTANCE COMM	N(1)	負担区分（アクセプタンスU/S） 「1」：BENEFICIARY、「2」：APPLICANT
17	※書類送付方法等		「ALL DOCUMENTS MUST BE SENT TO US IN(1) BY(2)」
18	通数	N(1)	①の通数 「1」：ONE LOT、「2」：TWO SEPARATE SETS
19	送付方法	N(1)	②の送付方法等 「1」：COURIER SERVICE、「2」：REGISTERED AIR MAIL
20	ダミー	C(25)	スペース

(250)

■データ・レコード（取引情報(7)）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「27」：取引情報(7)
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	取引情報データのレコード数「07」：取引情報レコード数（常に「07」）
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	取引情報データレコードのシーケンス番号「07」：取引情報の通番 7
5	※発行銀行への依頼事項	C(150)	当行への依頼事項（左詰め残りスペース）
6	ダミー	C(93)	スペース

(250)

■データ・レコード（内訳情報）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「30」：内訳情報
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	内訳情報データレコードのレコード数「01」～「15」：最大 15
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	内訳情報データレコードのシーケンス番号：「01」～「15」：最大 15
5	可変項目行数	N(2)	本レコード内の可変項目データの行数（右詰め残り前「0」）
6	レングス合計	N(3)	本レコード内の可変項目データの文字数合計（右詰め残り前「0」）
7	可変項目		頭3桁：接頭語、999：当該項目の有効文字桁数、括弧の数字：当該項目の最大桁数。
8	※商品情報	(可変)	CVN999（MAX64 桁）
9	※追加条件情報	(可変)	ADC999（MAX64 桁）
10	ダミー	(残桁数)	スペース

(注) 可変項目の設定例は以下のとおり。 (250)

【No.8「商品情報」に“DESCRIPTION OF GOODS”を設定する場合の例】

CVN	020	DESCRIPTION OF GOODS
接頭語	桁数	「商品情報」の内容(20 桁)

■トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「8」：トレーラ・レコード
2	データレコード総件数	N(10)	データ・レコードの総件数（右詰め残り前「0」）
3	本体情報総件数		本体情報件数は3レコードを1件としてカウント
4	総件数	N(10)	本体情報の総件数（右詰め残り前「0」）
5	うち発行依頼分	N(10)	本体情報のうち発行依頼分の件数（右詰め残り前「0」）
6	うち条件変更依頼分	N(10)	「0」
7	ダミー	C(209)	スペース

(250)

■エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「9」：エンド・レコード
2	ダミー	C(249)	スペース

(250)

# 3

## 外国為替取引明細（会計性）仕向送金取組

### ■ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「1」：ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	業務種別「25」：外国為替取引明細（会計性）
3	コード区分	N(1)	文字コード「0」：JIS
4	取引情報区分	N(3)	「050」：仕向送金取組
5	作成日	N(8)	お客さまがダウンロードを行った日付（YYYYMMDD）
6	連絡日	N(8)	お客さまがダウンロードを行った日付（YYYYMMDD）
7	連絡回数	N(2)	「01」固定
8	勘定日（自）	N(8)	ダウンロード対象明細のうち、勘定日が最も古い明細の勘定日（YYYYMMDD）
9	勘定日（至）	N(8)	ダウンロード対象明細のうち、勘定日が最も新しい明細の勘定日（YYYYMMDD）
10	銀行コード	N(4)	当行の金融機関コード「0149」
11	銀行名	C(15)	当行の金融機関名（英字）「THE SHIZUOKA BANK CO, LTD.」（左詰め残りスペース）
12	支店（取次店）コード	N(3)	取次店の支店コード ※取次店経由でのお取扱いの場合
13	支店（取次店）名	C(15)	取次店の支店名（英字）（左詰め残りスペース） ※取次店経由でのお取扱いの場合
14	支店（取扱店）コード	N(3)	お取引店の支店コード
15	支店（取扱店）名	C(15)	お取引店の支店名（英字）（左詰め残りスペース）
16	会社コード	N(10)	当行が採番したお客さまの取引先コード（右詰め残り前「0」）
17	会社名	C(70)	お客様の名称（英字）（左詰め残りスペース）
18	ダミー	C(74)	スペース

（注）「桁数」のN：半角数字、C：半角文字 (250)  
(以下同じ)

■データ・レコード（本体情報）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「01」：本体情報
3	データ構成区分	N(2)	後続データレコードの構成 「01」：取引情報（内訳レコードなし）、「02」：取引情報（内訳レコードあり）、 「03」：取引情報（内訳レコードなし）+利息手数料、 「04」：取引情報（内訳レコードあり）+利息手数料
4	原取引区分	N(2)	スペース
5	取消コード	N(1)	「0」：正常、「9」：取消
6	処理通番	N(4)	1ファイル内での本体情報のシーケンス番号（「0001」～の連番）
7	銀行照会番号（銀行レファレンス）	C(16)	当行でのお取扱番号（取組番号）（左詰め残りスペース）
8	取引先照会番号（取引先レファレンス）	C(32)	お客さま整理番号（左詰め残りスペース）
9	信用状番号	C(32)	スペース
10	取引金額		
11	弊種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
12	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
13	金額	N(15)	送金金額（右詰め残り前「0」）
14	手形金額		
15	弊種	C(3)	ALL スペース
16	小数点位置	N(1)	
17	金額	N(15)	
18	メッセージ	C(50)	スペース
19	ダミー	C(70)	スペース

(250)



■データ・レコード（取引情報：仕向送金取組）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「14」：仕向送金取組
3	勘定日	N(8)	勘定日（YYYYMMDD）
4	バリュー（起算）日	N(8)	起算日（YYYYMMDD）
5	送金種類区分	N(1)	「1」：電信送金、「2」：郵便送金、「3」：送金小切手、「9」：その他
6	電信種類区分	N(1)	スペース
7	支払区分	N(1)	スペース
8	相場区分	N(2)	「00」：分割決済、「01」：SPOT（直物）、「02」：CONT（為替予約）、「03」：NOEX（外貨）、「04」：円建、「11」：クロス直物、「99」：その他
9	取組内訳金額		※分割決済時は ALL スペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
10	弊種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
11	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
12	金額	N(15)	送金金額（右詰め残り前「0」）
13	予約番号	C(16)	予約決済時の為替予約番号（左詰め残りスペース） ※分割決済時はスペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
14	換算相場		※分割決済時は ALL スペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
15	通貨単位	N(1)	「1」：1 通貨単位、「3」：100 通貨単位
16	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
17	相場	N(8)	換算相場（右詰め残り前「0」） ※NOEX（外貨）、円建のときは「1」
18	換算額		※分割決済時は ALL スペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
19	弊種	C(3)	換算通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
20	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
21	金額	N(15)	換算額（右詰め残り前「0」） ※No.8「相場区分」に応じて設定 ・SPOT（直物）・CONT（為替予約）：円貨換算額 ・NOEX（外貨）：送金外貨額 ・円建：送金円貨額
22	相場種類	N(2)	「05」：TTS、「99」：その他 ※NOEX（外貨）、円建のときはスペース（相場適用なし）
23	ダミー	C(1)	スペース
24	引落内訳(1)		送金代り金の引落内訳(1)
25	弊種	C(3)	引落通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
26	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
27	引落口座		
28	ダミー	N(3)	ALL スペース ※「引落口座」は設定されませんので、ご注意ください。
29	預金種目	N(1)	
30	口座番号	N(10)	
31	金額	N(15)	代り金引落金額（右詰め残り前「0」）
32	引落内訳(2)	-(33)	No.24「引落内訳(1)」に同じ ※複数通貨での引落し時のみ設定（以外は ALL スペース）

別冊 1. 全銀形式ファイルフォーマット  
3.外国為替取引明細（会計性）仕向送金取組

No.	項目名	桁数	内容
33	利息・手数料合計(1)		手数料内訳(1)
34	利息・手数料区分	N(1)	「3」: 手数料
35	弊種	C(3)	手数料通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
36	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
37	金額	N(13)	手数料金額（右詰め残り前「0」）
38	徴求区分	N(1)	「9」: その他
39	利息・手数料合計(2)	-(19)	No.33「利息・手数料合計(1)」に同じ ※複数通貨での請求時のみ設定（以外は ALL スペース）
40	利息・手数料引落予定日	N(8)	スペース
41	引落請求番号	N(11)	スペース
42	ダミー	C(36)	スペース

(250)

■データ・レコード（取引情報：仕向送金取組内訳）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「24」：仕向送金取組内訳
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に紐付く内訳データレコード数「01」
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	内訳データレコードのシーケンス番号「01」
5	取組内訳(1)		
6	相場区分	N(2)	「01」：SPOT（直物）、「02」：CONT（為替予約）、「03」：NOEX（外貨）、「04」：円建、「11」：クロス直物、「99」：その他
7	取組内訳金額		
8	弊種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
9	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
10	金額	N(15)	送金外貨額（右詰め残り前「0」）
11	予約番号	C(16)	予約決済時の為替予約番号（左詰め残りスペース）
12	換算相場		
13	通貨単位	N(1)	「1」：1通貨単位、「3」：100通貨単位
14	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
15	相場	N(8)	換算相場（右詰め残り前「0」） ※NOEX（外貨）、円建のときは「1」
16	換算額		
17	弊種	C(3)	換算通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
18	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
19	金額	N(15)	換算額（右詰め残り前「0」） ※No.6「相場区分」に応じて設定 ・SPOT（直物）・CONT（為替予約）：円貨換算額 ・NOEX（外貨）：送金外貨額 ・円建：送金円貨額
20	取組内訳(2)	-(66)	No.5「取組内訳(1)」に同じ ※分割決済明細数が2以上の場合のみ設定
21	取組内訳(3)	-(66)	No.5「取組内訳(1)」に同じ ※分割決済明細数が3以上の場合のみ設定
22	ダミー	C(45)	スペース

(注 1) 分割決済時のみレコード作成

(250)

■データ・レコード（利息・手数料）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「92」：利息・手数料
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に紐づく利息・手数料データレコード数「01」～「02」：最大2
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	利息・手数料データレコードのシーケンス番号「01」～「02」：最大2
5	利息		
6	利息区分	N(2)	「00」固定：セットなし
7	ダミー	C(71)	スペース
8	手数料(1)		手数料内訳(1)
9	手数料区分	N(2)	「03」：郵便・電信料、「04」：最低手数料、「05」：外貨受払手数料、「06」：円為替取扱手数料、「51」：THEIR CHARGE、「70」：送金手数料、「99」：その他手数料
10	利率・料率区分	N(1)	「0」：定額
11	利率・料率	N(8)	スペース
12	手数料外貨額		外貨での手数料請求時のみ設定（以外はALLスペース）
13	弊種	C(3)	手数料通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
14	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
15	金額	N(10)	手数料外貨額
16	換算相場		
17	通貨単位	N(1)	ALLスペース
18	小数点位置	N(1)	
19	相場	N(8)	
20	手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
21	徴求区分	N(1)	「9」：その他
22	手数料(2)	-(46)	No.8「手数料(1)」に同じ ※「手数料区分」が2つ以上の場合のみ（以外はALLスペース）
23	手数料(3)	-(46)	No.8「手数料(1)」に同じ ※「手数料区分」が3つ以上の場合のみ（以外はALLスペース）
24	ダミー	C(32)	スペース

(注 1) 手数料なしの場合はレコード作成なし (250)

(注 2) 最大2レコードを作成（最大5つの手数料明細を設定：1レコードにつき3明細×2レコードで設定）

■トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「8」：トレーラ・レコード
2	データレコード件数	N(6)	データ・レコードの総件数（右詰め残り前「0」）
3	ダミー	C(243)	スペース

(250)

■エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「9」：エンド・レコード
2	レコード総件数	N(6)	レコードの総件数（右詰め残り前「0」）
3	ダミー	C(243)	スペース

(250)

# 4

## 外国為替取引明細（会計性）被仕向送金支払

### ■ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「1」:ヘッダー・レコード
2	種別コード	N(2)	業務種別「25」:外国為替取引明細（会計性）
3	コード区分	N(1)	文字コード「0」:JIS
4	取引情報区分	N(3)	「060」:被仕向送金支払
5	作成日	N(8)	お客さまがダウンロードを行った日付（YYYYMMDD）
6	連絡日	N(8)	お客さまがダウンロードを行った日付（YYYYMMDD）
7	連絡回数	N(2)	「01」固定
8	勘定日（自）	N(8)	ダウンロード対象明細のうち、勘定日が最も古い明細の勘定日（YYYYMMDD）
9	勘定日（至）	N(8)	ダウンロード対象明細のうち、勘定日が最も新しい明細の勘定日（YYYYMMDD）
10	銀行コード	N(4)	当行の金融機関コード「0149」
11	銀行名	C(15)	当行の金融機関名（英字）「THE SHIZUOKA BANK CO, LTD.」（左詰め残りスペース）
12	支店（取次店）コード	N(3)	取次店の支店コード ※取次店経由でのお取扱いの場合
13	支店（取次店）名	C(15)	取次店の支店名（英字）（左詰め残りスペース） ※取次店経由でのお取扱いの場合
14	支店（取扱店）コード	N(3)	お取引店の支店コード
15	支店（取扱店）名	C(15)	お取引店の支店名（英字）（左詰め残りスペース）
16	会社コード	N(10)	当行が採番したお客さまの取引先コード（右詰め残り前「0」）
17	会社名	C(70)	お客様の名称（英字）（左詰め残りスペース）
18	ダミー	C(74)	スペース

(注) 「桁数」のN:半角数字、C:半角文字 (250)  
(以下同じ)

■データ・レコード（本体情報）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「01」：本体情報
3	データ構成区分	N(2)	後続データレコードの構成 「01」：取引情報（内訳レコードなし）、 「02」：取引情報（内訳レコードあり）、 「03」：取引情報（内訳レコードなし）+利息手数料、 「04」：取引情報（内訳レコードあり）+利息手数料
4	原取引区分	N(2)	スペース
5	取消コード	N(1)	「0」：正常、「9」：取消
6	処理通番	N(4)	1ファイル内での本体情報のシーケンス番号（「0001」～の連番）
7	銀行照会番号（銀行レファレンス）	C(16)	当行でのお取扱番号（取組番号）（左詰め残りスペース）
8	取引先照会番号（取引先レファレンス）	C(32)	お客さま整理番号（左詰め残りスペース）
9	信用状番号	C(32)	スペース
10	取引金額		
11	弊種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
12	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
13	金額	N(15)	送金金額（右詰め残り前「0」）
14	手形金額		
15	弊種	C(3)	ALL スペース
16	小数点位置	N(1)	
17	金額	N(15)	
18	メッセージ	C(50)	当行からのメッセージ
19	ダミー	C(70)	スペース

(250)

■データ・レコード（取引情報：被仕向送金支払）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「15」：被仕向送金支払
3	勘定日	N(8)	勘定日（YYYYMMDD）
4	バリュー（起算）日	N(8)	起算日（YYYYMMDD）
5	送金種類区分	N(1)	「1」：電信送金、「2」：郵便送金、「3」：送金小切手、「9」：その他
6	ダミー	C(2)	スペース
7	相場区分	N(2)	「00」：分割決済、「01」：SPOT（直物）、「02」：CONT（為替予約）、「03」：NOEX（外貨）、「04」：円建、「11」：クロス直物、「12」：クロス先物、「99」：その他
8	支払内訳金額		※分割支払時は ALL スペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
9	弊種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
10	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
11	金額	N(15)	送金金額（右詰め残り前「0」）
12	予約番号	C(16)	予約決済時の為替予約番号（左詰め残りスペース） ※分割支払時はスペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
13	換算相場		※分割支払時は ALL スペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
14	通貨単位	N(1)	「1」：1 通貨単位、「3」：100 通貨単位
15	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
16	相場	N(8)	換算相場（右詰め残り前「0」） ※NOEX（外貨）、円建のときは「1」
17	換算額		※分割支払時は ALL スペース（後続の内訳レコードに各分割明細情報を設定）
18	弊種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
19	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
20	金額	N(15)	換算額（右詰め残り前「0」） ※No.7「相場区分」に応じて設定 ・SPOT（直物）・CONT（為替予約）：円貨換算額 ・NOEX（外貨）：送金外貨額 ・円建：送金円貨額
21	相場種類	N(2)	「01」：TTB、「99」：その他 ※NOEX（外貨）、円建のときはスペース（相場適用なし）
22	ダミー	C(14)	スペース
23	入金内訳(1)		送金代り金の入金内訳(1)
24	弊種	C(3)	入金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
25	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
26	入金口座		
27	ダミー	N(3)	ALL スペース ※「入金口座」は設定されませんので、ご注意ください。
28	預金種目	N(1)	
29	口座番号	N(10)	
30	金額	N(15)	代り金入金金額（右詰め残り前「0」）
31	入金内訳(2)	-(33)	No.23「入金内訳(1)」に同じ ※複数通貨での入金時のみ設定（以外は ALL スペース）

別冊 1. 全銀形式ファイルフォーマット  
4.外国為替取引明細（会計性）被仕向送金支払

No.	項目名	桁数	内容
32	利息・手数料合計(1)		手数料内訳(1)
33	利息・手数料区分	N(1)	「3」: 手数料
34	弊種	C(3)	手数料通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
35	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
36	金額	N(13)	手数料金額（右詰め残り前「0」）
37	徴求区分	N(1)	「9」: その他
38	利息・手数料合計(2)	-(19)	No.32「利息・手数料合計(2)」に同じ ※複数通貨での請求時のみ設定（以外は ALL スペース）
39	利息・手数料引落予定日	N(8)	スペース
40	引落請求番号	N(11)	スペース
41	ダミー	C(23)	スペース

(250)



■データ・レコード（取引情報：被仕向送金支払内訳）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「25」：被仕向送金支払内訳
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に紐づく内訳データレコード数「01」
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	内訳データレコードのシーケンス番号「01」
5	支払内訳(1)		
6	相場区分	N(2)	「01」：SPOT（直物）、「02」：CONT（為替予約）、「03」：NOEX（外貨）、「04」：円建、 「11」：クロス直物、「12」：クロス先物、「99」：その他
7	支払内訳金額		
8	幣種	C(3)	送金通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
9	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
10	金額	N(15)	送金外貨額（右詰め残り前「0」）
11	予約番号	C(16)	予約決済時の為替予約番号（左詰め残りスペース）
12	換算相場		
13	通貨単位	N(1)	「1」：1通貨単位、「3」：100通貨単位
14	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
15	相場	N(8)	換算相場（右詰め残り前「0」） ※NOEX（外貨）、円建のときは「1」
16	換算額		
17	幣種	C(3)	換算通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
18	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
19	金額	N(15)	換算額（右詰め残り前「0」） ※No.6「相場区分」に応じて設定 ・SPOT（直物）・CONT（為替予約）：円貨換算額 ・NOEX（外貨）：送金外貨額 ・円建：送金円貨額
20	支払内訳(2)	-(66)	No.5「支払内訳(1)」に同じ ※分割支払明細数が2以上の場合のみ設定
21	支払内訳(3)	-(66)	No.5「支払内訳(1)」に同じ ※分割支払明細数が3以上の場合のみ設定
22	ダミー	C(45)	スペース

(注 1) 分割支払時のみレコード作成

(250)

■データ・レコード（利息・手数料）

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「2」：データ・レコード
2	データレコード区分	N(2)	データレコードの種類「92」：利息・手数料
3	同一種類データ・レコード数	N(2)	1つの本体情報に紐づく利息・手数料データレコード数「01」：1レコードのみ
4	同一種類データ・レコード番号	N(2)	利息・手数料データレコードのシーケンス番号「01」：1レコードのみ
5	利息		
6	利息区分	N(2)	「00」固定：セットなし
7	ダミー	C(71)	スペース
8	手数料(1)		手数料内訳(1)
9	手数料区分	N(2)	「03」：郵便・電信料、「04」：最低手数料、「05」：外貨受払手数料、「06」：円為替取扱手数料、「51」：THEIR CHARGE、「70」：送金手数料、「99」：その他手数料
10	利率・料率区分	N(1)	「0」：定額
11	利率・料率	N(8)	スペース
12	手数料外貨額		外貨での手数料請求時のみ設定（以外はALLスペース）
13	弊種	C(3)	手数料通貨（コード内容は「別冊 1.5.1 別冊 1.5.2 通貨コード一覧」をご参照ください。）
14	小数点位置	N(1)	小数点以下桁数（補助桁数）
15	金額	N(10)	手数料外貨額
16	換算相場		
17	通貨単位	N(1)	ALLスペース
18	小数点位置	N(1)	
19	相場	N(8)	
20	手数料円貨額	N(10)	手数料円貨額
21	徴求区分	N(1)	「9」：その他
22	手数料(2)	-(46)	No.8「手数料(1)」に同じ ※「手数料区分」が2つ以上の場合のみ（以外はALLスペース）
23	手数料(3)	-(46)	No.8「手数料(1)」に同じ ※「手数料区分」が3つ以上の場合のみ（以外はALLスペース）
24	ダミー	C(32)	スペース

(注 1)手数料なしの場合はレコード作成なし (250)

(注 2)1レコードのみ作成（最大2つの手数料明細を設定：1レコードにつき3明細×1レコードで設定）

■トレーラ・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「8」：トレーラ・レコード
2	データレコード件数	N(6)	データ・レコードの総件数（右詰め残り前「0」）
3	ダミー	C(243)	スペース

(250)

■エンド・レコード

No.	項目名	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	レコードの種類「9」：エンド・レコード
2	レコード総件数	N(6)	レコードの総件数（右詰め残り前「0」）
3	ダミー	C(243)	スペース

(250)

# 5

## 【補足】

### 5.1 送金依頼（全銀形式ファイル登録）

5.1.1 メニューを表示して、[仕向送金] > [仕向送金] > [送金依頼[全銀形式ファイル登録]] を選択します。

5.1.2 ファイルを指定し、[登録] を押します。



1 登録ファイル情報 を指定する

「参照」ボタンを押すと、ファイルを選択するウィンドウを表示します。

2 アップロードするファイルを選択

3 開く(O) ボタンを押す

「アップロードするファイルの選択」ウィンドウが閉じます。

4 選択したファイル名を表示

5 登録 ボタンを押す

#### メモ

- ▶ ファイル登録を行う場合は、あらかじめ全銀形式のファイルを準備してください。
- ▶ ファイルの拡張子は「.txt」とし、ファイル名は50桁以内（拡張子込み）としてください。
- ▶ 送金明細の件数が50件を超える場合や、フォーマットどおりのデータでない場合には、取り込みできませんのでご注意ください。

## 5.1.3 受取人国名・送金先銀行国名を指定し、[内容確認] を押します。

### 1 登録方法 を入力する

- ① “一律”を選択した場合  
すべての明細に一律適用します。( 2へ)
- ② “個別”を選択した場合  
明細ごとに個別適用します。( 3へ)

### 登録方法で“一律”を選択した場合

#### 2 一律登録 を入力する

(全明細共通の) 受取人国名、送金先銀行国名を入力してください。⚠

### 登録方法で“個別”を選択した場合

#### 3 個別登録 を入力する

個別明細ごとに受取人国名と送金先銀行国名を入力してください。⚠

#### 4 内容確認 ボタンを押す

### ⚠ 注意

- 送金依頼(ファイル登録)では、「送金種類」に“海外向電信送金”が初期設定されているため、「送金先銀行国名」に“JAPAN”を指定した場合、内容確認画面(次画面)で登録結果が“×”になります。国内向けの送金を行う場合は、修正(ファイル登録)画面で「送金種類」を“国内向け電信送金”に修正してください。>>>> P.5 参照
- 受取人情報(登録ファイルの「受取人名」「受取人住所」「受取人口座番号」+ 補正入力画面で入力した「受取人国名」)がしずぎん外為WEBサービスの受益者情報に未登録の場合、内容確認画面(次画面)で登録結果が“×”になります。修正(ファイル登録)画面で「受取人情報」を修正してください。>>>> P.5 参照
- お客さまがユーザーごとに設定した「1回あたり」の上限金額を超過した場合、内容確認画面(次画面)で該当取引の登録結果が“×”になります。修正(ファイル登録)画面で「送金金額」などを修正してください。>>>> P.5 参照
- 当行がお客さまごとに定めた「1日あたり」の上限金額を超過した場合、個々の取引について“×”は表示されず、内容確認画面(次画面)で「実行」ボタンを押下したタイミングですべての取引がエラーとなります。アップロードファイル全体での合計金額が「1日あたり」の上限金額を超過しないよう、ファイル自体の修正や修正(ファイル登録)画面での修正入力を行ってください。>>>> P.5 参照
- 送金指定日に日本の休日を指定することはできません。

## 5.1.4 依頼内容を確認し、[実行] を押します。

**登録内容**

送金番号	送金指定期日	お客様照会番号	送金人名 受取人名	通貨	金額	受取人国名 送金先銀行名	登録結果	詳細
1	2022/04/01	ABC1234	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD. XYZ PRODUCES CO., LTD.	USD	30,000.00 (円)	UNITED STATES OF AMERICA ア メリカ合衆国	○	詳細
2	2022/04/01	ABC1234	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD. XYZ PRODUCES CO., LTD.	USD	30,000.00	UNITED STATES OF AMERICA ア メリカ合衆国	○	詳細
3	2022/04/01	ABC1234	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD. XYZ PRODUCES CO., LTD.	USD	30,000.00	UNITED STATES OF AMERICA ア メリカ合衆国	×	詳細

**企業様への確認事項**

確認事項 海外送金依頼「内国税の適正な課税の確保を図るための国外送金等に係る調査の提出等に関する法律」第3条に定める告知を行います。  
 別添書（化銀詳細連絡部およびイラン・制裁情報）に抵触しない取引であることを確認いたしました。

同意欄  上記内容に同意し、承認いたします。

**承認者情報**

承認者  必須

コメント

実行

3 「承認者情報」欄は、承認なしの場合は 4 「認証情報」欄が表示されます。

**4 認証情報**

確認用パスワード  必須  パスワードを表示

### 1 登録結果を確認

① ひとつでも“×”がある場合  
 該当明細の「詳細」ボタン押下で修正画面を表示しますので、×となっているすべての明細についてエラー項目を修正してください。  
 >>>> P.5 参照

② すべて“○”の場合

2 以降の手順におすすみください。

### 2 同意欄をチェック

「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックしてください。  
 （同意いただけない場合はお取扱いできません。）

承認ありの場合

### 3 承認者情報を入力する

承認パターンに応じて、1名または2名の承認者をプルダウンから選択してください。

- ・シングル承認の場合「承認者」
- ・ダブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」

承認なしの場合

### 4 認証情報を入力する

確認用パスワードを入力してください。

### 5 実行 ボタンを押す

依頼結果 [ファイル結果] 画面を表示します。

>>>> P.5 参照



- 依頼内容に誤りのある明細は、「登録結果」に“×”が表示されます。すべての「登録結果」が“○”にならないと実行ボタンを押すことができませんので、「詳細」ボタンを押してエラー項目を修正してください。（“○”が表示された明細についても任意の項目が修正可能です。）>>>> P.5 参照
- 
- お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。
- ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一承認者は選択できません。
- 「認証情報」欄は（「確認用パスワード」に加え）お客様の認証方法に応じて「ワンタイムパスワード」または「トランザクション認証番号」を入力してください。  
操作方法は「送金依頼 [画面入力] 」と同様ですので、そちらをご参照ください。>>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。 参照
- ただし、トランザクション認証をご利用の場合のトークン表示内容は、ファイル登録時は以下のとおりとなりますので、①、②を照合のうえ、③をトランザクション番号欄に入力してください。

取引内容  
①上段：データ件数（※1）  
②下段：受取人名（※2）



③トランザクション認証番号

登録内容

通番	送金指定日	お客様整理番号	送金人名	通貨	金額	受取人国名	登録結果	詳細
			受取人名			送金先銀行名		
1	2022/04/01	ABC1234	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD.	USD	30,000.00 (円)	UNITED STATES OF AMERICA	○	詳細
			XYZ PRODUCES CO., LTD.			アメリカ合衆国		
2	2022/04/01	ABC1234	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD.	USD	30,000.00	UNITED STATES OF AMERICA	○	詳細
			XYZ PRODUCES CO., LTD.			アメリカ合衆国		
3	2022/04/01	ABC1234	FOREIGN EXCHANGE CO., LTD.	USD	30,000.00	UNITED STATES OF AMERICA	○	詳細
			XYZ PRODUCES CO., LTD.			アメリカ合衆国		

※1：ファイル内のデータ件数の合計を表示します。  
 ※2：ランダムに選択された 2 件の取引について、受取人名を表示します。受取人名の入力内容が 10 文字以上の場合、前方 10 文字を表示します。  
 ファイル内のデータが 1 件の場合は 1 件目のみを表示します。

## 5.1.5 項目を修正し、[修正] を押します。

### 1 対象項目を修正し、**修正** を押す

すべてのエラーが解消されると「内容確認」画面に戻ります。>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。 **参照**

「内容確認」画面に戻らない場合は、エラーが存在しますので、エラー内容に従って項目を修正してください。

## 5.1.6 送金依頼（ファイル登録）の完了です。

### 1 **ファイル登録番号** を控える

取引選択画面に戻る場合

### 2 **仕向送金メニューへ** ボタンを押す

続けてファイル登録を行う場合

### 3 **次のファイル登録へ** ボタンを押す

### 注意

- このメッセージが表示された場合、該当のお取引はお客さま社内で承認待ちの状態となっており、当行へのお申込はまだ完了していません。引き続き承認者にご連絡のうえ、承認操作 (>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。 **参照**) を依頼してください。  
(お客さまの承認パターンがシングル承認、またはダブル承認の場合、承認者による承認操作が必要となります。)
- 承認なしの場合は、この操作で当行へのお申込みが完了します。(メッセージも表示されません。)

### メモ

- 承認時は、ファイル番号単位で一括承認することも可能です。>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。 **参照**
- ファイル登録番号は一括依頼（ファイルアップロード）の単位で採番されますが、同時に、個々の明細に対して受付番号が採番されています。  
受付番号は「取引照会」画面で“ファイル登録番号”にて検索し、確認してください。>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。 **参照**
- 依頼内容を修正する場合は「引戻し可能取引一覧」より引戻し（取下げ）のうえ、修正してください。>>> P.エラー! ブックマークが定義されていません。 **参照**

## 5.2 通貨コード一覧

通貨コード		備考
JPY	日本円	
USD	アメリカ・ドル	
EUR	ユーロ	
GBP	スターリング・ポンド	
CAD	カナダ・ドル	
AUD	オーストラリア・ドル	
CHF	スイス・フラン	
NZD	ニュージーランド・ドル	
DKK	デンマーク・クローネ	
NOK	ノルウェー・クローネ	
SEK	スウェーデン・クローナ	
HKD	香港ドル	
SGD	シンガポール・ドル	
THB	タイ・バーツ	
IDR	インドネシア・ルピア	
MYR	マレーシア・リンギット	
PHP	フィリピン・ペソ	
INR	インド・ルピー	
VND	ベトナム・ドン	
CNH	中国元	仕向送金では「CNY」も設定可能です。(輸入信用状は一律「CNH」としてください。)
TWD	新台湾ドル	
KRW	韓国ウォン	
PKR	パキスタン・ルピー	
ARS	アルゼンチン・ペソ	
BRL	ブラジル・レアル	
MXN	メキシコ・ペソ	
RUB	ロシア・ルーブル	
SAR	サウジアラビア・リヤル	
AED	アラブ首長国連邦ディルハム	
KWD	クウェート・ディナール	
QAR	カタール・リヤル	
ZAR	南アフリカ・ランド	
PLN	ポーランド・ズロチ	



## 別冊2. 入力可能文字

# 1

## 入力可能な文字・記号について

### 1.1 画面項目

#### 1.1.1 全角文字・記号

区番号 (JIS)	種類	備考
1、2区	各種記号	下記記号のみ入力可能。 「全角スペース」「,」「。」「( )」「+」「,」「-」「/」「:」「?」「\」 「々」「_」「œ」「」」「°」「>」「<」「•」「~」「\」「\」
3区	英数字	
4、5区	ひらがな・カタカナ	
6、7区	ギリシャ文字・キリル文字	
8区	罫線素片	
13区	システム外字	NEC 特殊文字：(株、有、販、①、I など)
16~47区	第一水準漢字	
48~84区	第二水準漢字	

#### 1.1.2 半角文字・記号①

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	ッ	ニ	ミ	レ	ヤ	・
2	C	M	W	g	q	"	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	。°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[	エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$	.	¥	オ	ソ	ノ	モ	ヲ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/	]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ァ	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(	<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x	)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注 1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

#### 1.1.3 半角文字・記号②

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	ッ	ニ	ミ	レ	ヤ	・
2	C	M	W	g	q	"	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	。°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[	エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$	.	¥	オ	ソ	ノ	モ	ヲ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/	]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ァ	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(	<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x	)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注 1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

## 1.1.4 半角英数字

種類	内容
英字 (半角)	「A」～「Z」、 「a」～「z」
数字 (半角)	「0」～「9」

## 1.1.5 半角数字

種類	内容
数字 (半角)	「0」～「9」

## 1.1.6 金額

種類	内容
数字 (半角)	「0」～「9」
記号 (半角)	「,」「.」「-」

(注 1) 小数値が入力できない項目では、「,」は入力できません。

(注 2) マイナス値が入力できない項目では、「-」は入力できません。

## 1.1.7 日付

種類	内容
数字 (半角)	「0」～「9」
記号 (半角)	「/」

## 1.2 ログインID・各種パスワード（半角）

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	シ	ニ	ミ	レ	ヤ	・
2	C	M	W	g	q	~	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[	エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$	.	¥	オ	ソ	ノ	モ	ヲ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/	]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ア	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(	<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x	)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注 1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

## 1.3 メールアドレス（半角）

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	シ	ニ	ミ	レ	ヤ	・
2	C	M	W	g	q	~	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[	エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$	.	¥	オ	ソ	ノ	モ	ヲ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/	]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ア	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(	<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x	)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注 1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

## 1.4 ユーザ名

### 1.4.1 半角文字

数字	英字						記号				カナ						
0	A	K	U	e	o	y	SP	*	>		ア	サ	ナ	マ	ル	オ	-
1	B	L	V	f	p	z	!	+	?	}	イ	シ	ニ	ミ	レ	ヤ	°
2	C	M	W	g	q	~	,	@	~	ウ	ス	ヌ	ム	ロ	ユ	°	
3	D	N	X	h	r	#	-	[	エ	セ	ネ	メ	ワ	ヨ			
4	E	O	Y	i	s	\$	.	¥	オ	ソ	ノ	モ	ヲ	ツ			
5	F	P	Z	j	t	%	/	]	カ	タ	ハ	ヤ	ソ	。			
6	G	Q	a	k	u	&	:	^	キ	チ	ヒ	ユ	ア	「			
7	H	R	b	l	v	'	:	_	ク	ツ	フ	ヨ	イ	」			
8	I	S	c	m	w	(	<	`	ケ	テ	ハ	ラ	ウ	,			
9	J	T	d	n	x	)	=	{	コ	ト	ホ	リ	エ	・			

(注 1) 網掛けされた文字・記号は入力できません。

### 1.4.2 全角文字

区番号 (JS)	種類	備考
1、2区	各種記号	画面項目に入力できない記号も、ユーザ名には使用可能 »» P. 別冊 2. 1-2 参照
3区	英数字	
4、5区	ひらがな・カタカナ	
6、7区	ギリシャ文字・キリル文字	
8区	罫線素片	
13区	システム外字	NEC 特殊文字：(株、有、職、①、I など)
16~47区	第一水準漢字	
48~84区	第二水準漢字	
89~92区	システム外字	NEC 選定 IBM 拡張文字 (ユーザ名にのみ使用可能)
115~119区	システム外字	IBM 選定 IBM 拡張文字 (ユーザ名にのみ使用可能)

# 別冊3. 端末設定

# 1

## はじめに

しずぎん外為WEB サービスをご利用いただくにあたり、ブラウザ（インターネットに接続するソフト）の設定作業は原則不要ですが、お客さまのご利用環境によっては、ブラウザの設定が必要となる場合があります。お客さまの状況にあわせて手順をご確認ください。

### ■ブラウザの設定を行う前に

お客さまのご利用環境（ネットワーク、ソフトウェア）をご確認ください。 >>> P. 別冊3.2-1 参照  
お客さまのご利用環境によっては、しずぎん外為WEBサービスをご利用いただけない場合があります。

### ■「ソフトウェアキーボードを開く」や「金融機関情報を表示」ボタンを押しても、ポップアップ画面が表示されない

ポップアップブロックの設定を行ってください。 >>>> P. 別冊3.3-1 参照

しずぎん外為WEBサービスのサイトをポップアップブロックの対象外に設定することで、ポップアップ画面が表示されるようになります。

### ■一部の画面でボタンを押しても動かない

アクティブスクリプト（JavaScript）の設定を行ってください。 >>>> P. 別冊3.3-3 参照

しずぎん外為WEBサービスではJavaScriptを利用しています。

JavaScriptが動作しないブラウザではご利用いただけません。

### ■ファイルの取得・印刷ができない

しずぎん外為WEBサービスのURLを信頼済みサイトとして設定してください。 >>>> P. 別冊3.3-5 参照  
信頼済みサイトとして設定することにより、ファイルの取得・印刷が行えるようになります。

### ■画面の表示が崩れる

互換表示の設定を行ってください。 >>>> P. 別冊3.3-7 参照

しずぎん外為WEBサービスのサイトを互換表示の対象にすると、画面の表示が改善される場合があります。

画面の表示が改善されない場合は、画面表示の設定を行ってください。 >>>> P. 別冊3.3-8 参照

### ■EV SSL証明書が利用できない（アドレスバーが緑色にならない）

SmartScreenフィルター機能の設定を行ってください。

>>>> P. 別冊3.3-10 参照

※EVSSLの詳細については、「企業操作マニュアル 1. ご利用にあたって」をご参照ください。

### ■上記の事象に該当しない場合

①ご利用環境のセキュリティ設定が原因の可能性があります。

しずぎん外為WEBサービスのURLを信頼済みサイトとして設定してください。 >>>> 別冊3.3-5 参照

②ブラウザのアドオンが原因の可能性があります。

アドオンの無効化を行ってください。 >>>> P. 別冊3.3-11 参照

③ブラウザの設定や状態が原因の可能性があります。

ブラウザ設定の初期化をご確認ください。 >>>> P. 別冊3.3-13 参照

※お客さまが他のサイトなどを利用されるために、設定を変更されている可能性があります。ブラウザの初期化を行うと他のサイトが利用できなくなる可能性があります。

# 2

## ご利用環境の確認

### 2.1 ネットワークの確認

#### ■インターネットへ接続できること

しずぎん外為 WEB サービス以外のサイトを表示できるかご確認ください。

他のサイトが表示できない場合、以下をご確認ください。

- お客さまが利用されている端末と LAN ケーブル（無線 LAN など）が正しく接続されていること
- お客さまが利用されているプロバイダのホームページより、回線障害や回線工事が行われていないこと。

#### ■https への接続が可能であること

社内ネットワークなどを構築されている場合、セキュリティ対策として「https://」への接続が制限されている場合があります。

接続が制限されている場合、しずぎん外為 WEB サービスをご利用いただけません。

### 2.2 ソフトウェアの確認

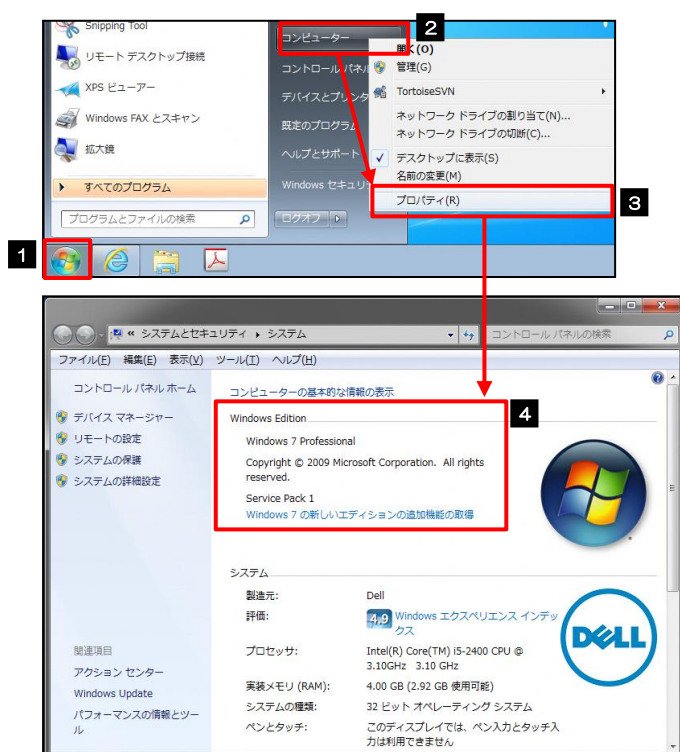
お客さまがご利用されている端末の OS とブラウザのバージョンが、しずぎん外為 WEB サービスの動作保証対象であることをご確認ください。

動作保証対象外の OS とブラウザをご利用の場合、動作保証対象の OS とブラウザへ更新されることをご検討ください。

動作保証対象の OS とブラウザは、しずぎん外為 WEB サービスのホームページにて確認できます。

([http://www.shizuokabank.co.jp/corporation/efficiency/ebservice/web\\_pc\\_banking/kankyo.html](http://www.shizuokabank.co.jp/corporation/efficiency/ebservice/web_pc_banking/kankyo.html))

#### 2.2.1 OS バージョンを確認します。



#### 1 スタート ボタンをクリックする

スタートメニューが表示されます。

#### 2 スタートメニュー右側の コンピュータ を右クリックする

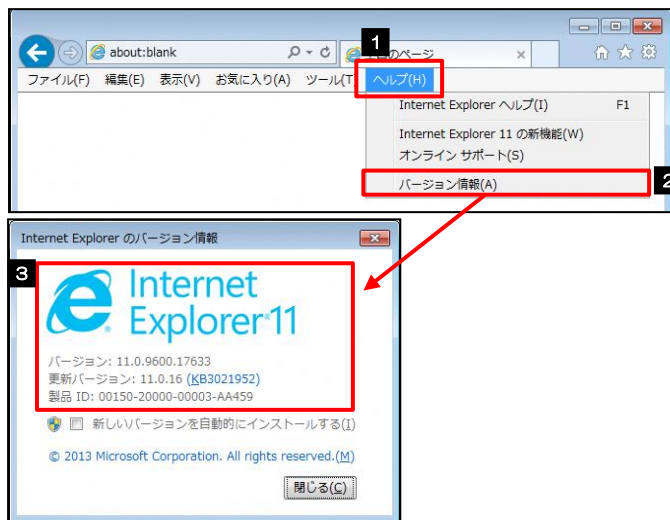
コンピュータのメニューが表示されます。

#### 3 プロパティ を選択

#### 4 OS のバージョンを確認してください



## 2.2.2 ブラウザのバージョンを確認します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの  
**ヘルプ** を押す

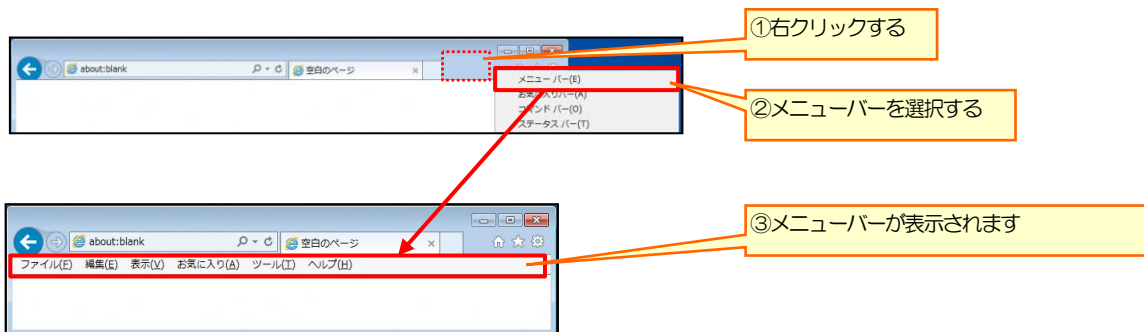
メニューが表示されます。

2 **バージョン情報** を選択

3 ブラウザのバージョンを確認してくだ  
さい

### メモ

➤ IE でメニューバーが表示されていない場合は、以下の手順を行ってください。



①右クリックする

②メニューバーを選択する

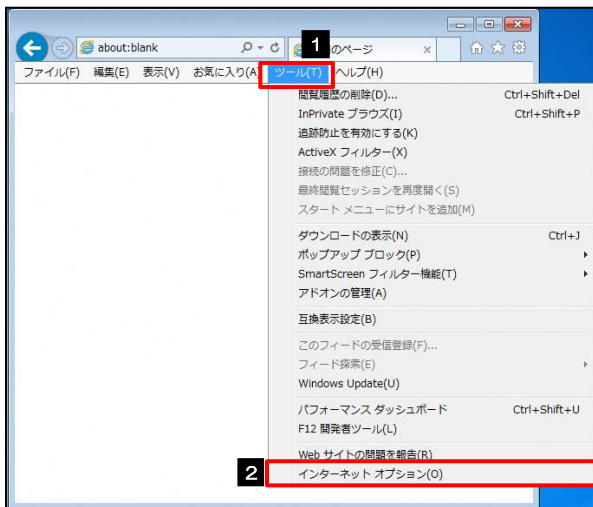
③メニューバーが表示されます

# 3

## ご利用環境の設定

### 3.1 ポップアップブロックの設定

#### 3.1.1 ブラウザのツールバーから **インターネットオプション** を選択します。



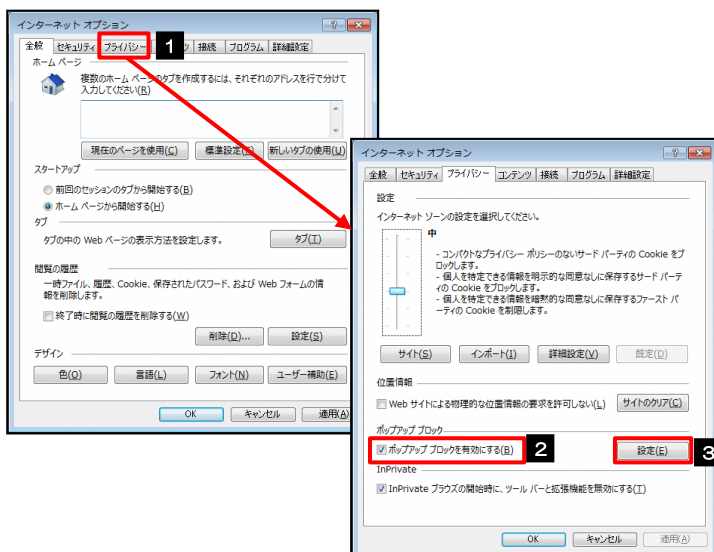
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

#### 3.1.2 インターネットオプションを表示し、ポップアップブロック欄の **設定** を押します。



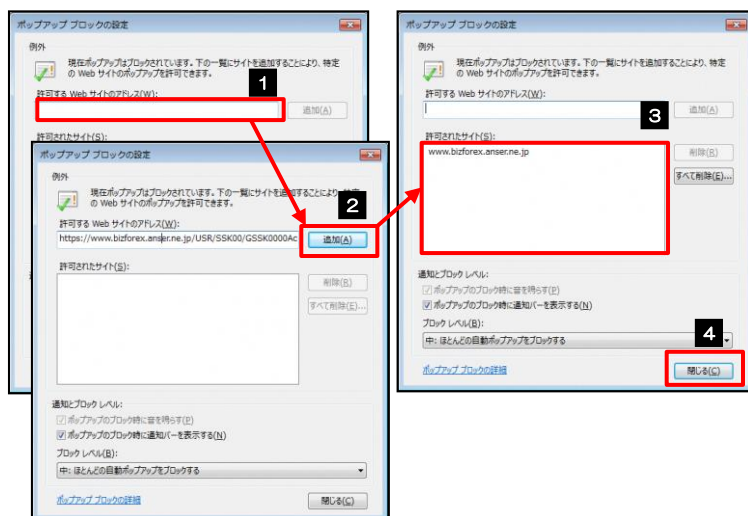
1 **プライバシー** タブを選択

2 **ポップアップ ブロックを有効にする** にチェックする

3 **設定** を押す

「ポップアップ ブロック設定」が表示されます。

### 3.1.3 「ポップアップ ブロックの設定」を表示し、「許可されたサイト」を追加します。



- 1 **許可する Web サイトのアドレス**に URL を入力

URL を入力すると「追加」ボタンを押せるようになります。

---

- 2 **追加** ボタンを押す

---

- 3 **許可されたサイト** にサイトが追加されたことを確認する

---

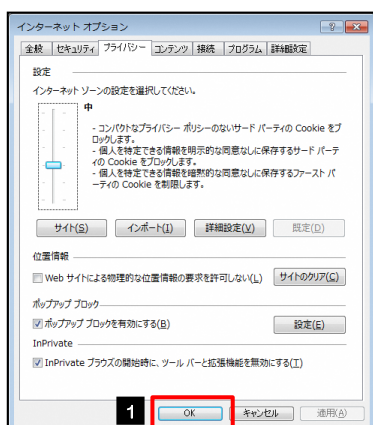
- 4 **閉じる** ボタンを押す

「ポップアップ ブロックの設定」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

#### メモ

- ▶ 「許可する Web サイトのアドレス」には、しずぎん WEB-PC バンキングサービスとしずぎん外為 WEB サービスの URL を入力してください。
  - ・しずぎん WEB-PC バンキングサービス：  
https://www.web-pc.shizuokabank.co.jp/O149c/rblgi01/l1RBLGI01-S01.do?slv=0
  - ・しずぎん外為 WEB サービス：https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do
- ▶ 「許可されたサイト」に、しずぎん WEB-PC バンキングサービスとしずぎん外為 WEB サービスのサイトが登録されていることを確認してください。
  - ・しずぎん WEB-PC バンキングサービス：www.web-pc.shizuokabank.co.jp
  - ・しずぎん外為 WEB サービス：www.bizforex.anser.ne.jp

### 3.1.4 **OK** ボタンを押すと、ポップアップブロックの設定は完了です。

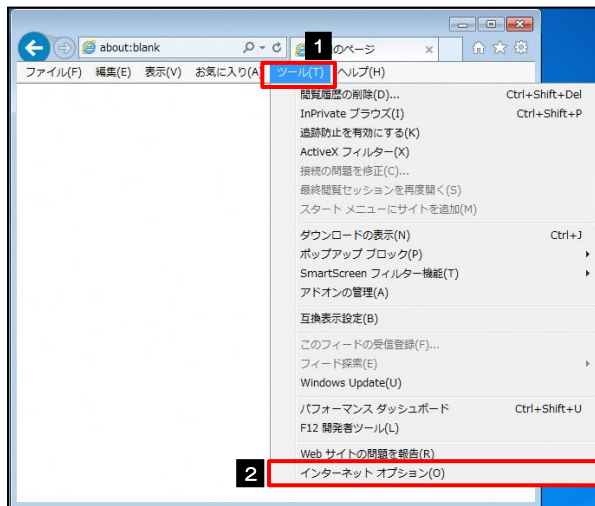


- 1 **OK** を押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動して、ポップアップ画面が表示されるかお試しください。

## 3.2 アクティブスクリプト (JavaScript) の設定

### 3.2.1 ブラウザのツールバーから インターネットオプション を選択します。



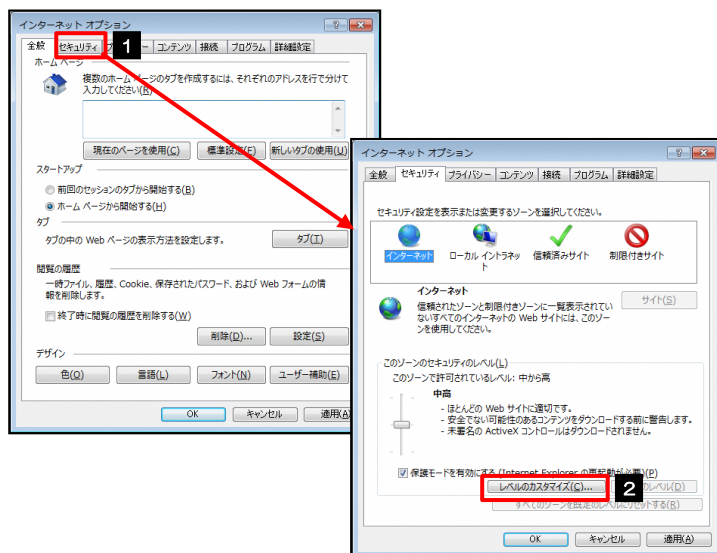
1 ブラウザを起動し、メニューバーの  
**ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

### 3.2.2 インターネットオプションを表示し、レベルのカスタマイズ を押します。

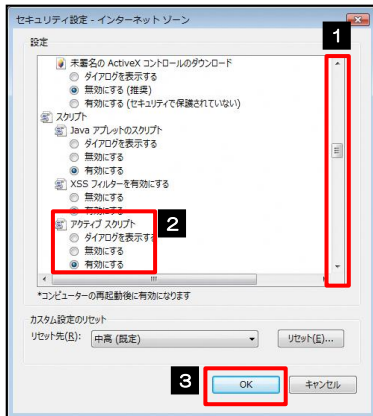


1 **セキュリティ** タブを選択

2 **レベルのカスタマイズ** ボタンを押す

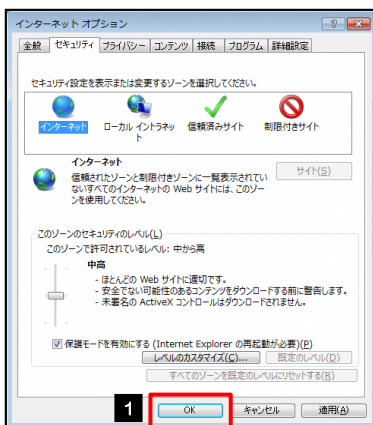
「セキュリティ設定」が表示されます。

### 3.2.3 セキュリティ設定を表示し、アクティブスクリプトを有効にします。



- 1 「アクティブスクリプト」が表示されるまでスクロールする
  - 2 「アクティブスクリプト」の「有効にする」を選択
  - 3 OK ボタンを押す
- 「セキュリティ設定」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。

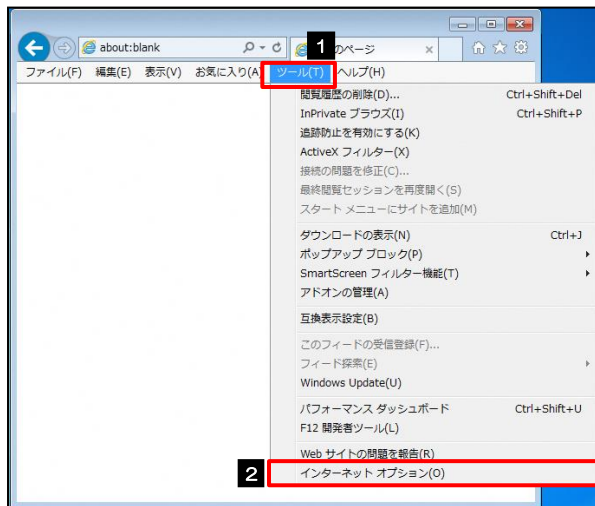
### 3.2.4 OK ボタンを押すと、アクティブスクリプトの設定は完了です。



- 1 OK を押す
- 「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかをお試しください。

## 3.3 信頼済みサイトの設定

### 3.3.1 ブラウザのツールバーから インターネットオプション を選択します。



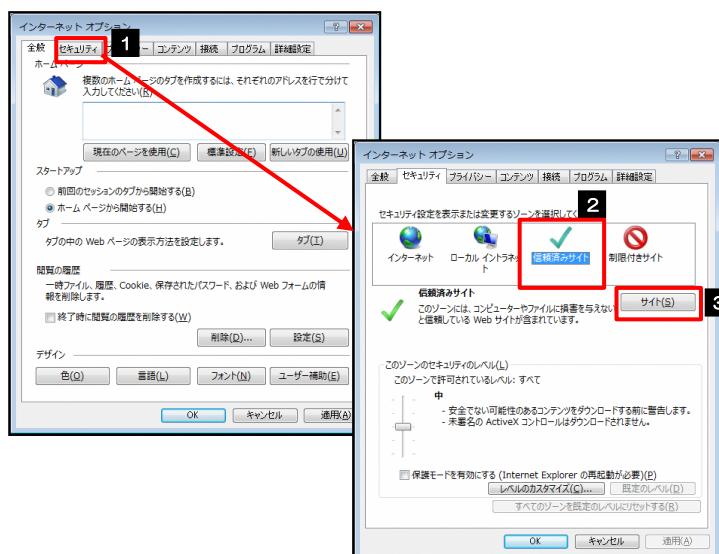
1 ブラウザを起動し、メニューバーの  
**ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

### 3.3.2 インターネットオプションを表示し、**サイト** を押します。



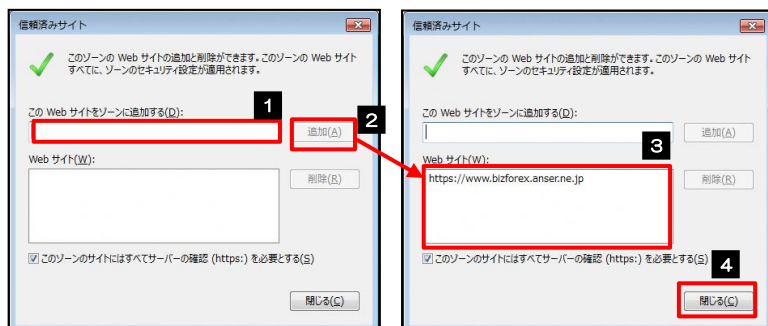
1 **セキュリティ** タブを選択

2 **信頼済みサイト** を選択

3 **サイト** ボタンを押す

「信頼済みサイト」が表示されます。

### 3.3.3 「信頼済みサイト」を表示し、「Web サイト」を追加します。



**1** この Web サイトをゾーンに追加するに URL を入力

URL を入力すると「追加」ボタンが押せるようになります。

**2** 追加 ボタンを押す

**3** Web サイト にサイトが追加されたことを確認する

**4** 閉じる ボタンを押す

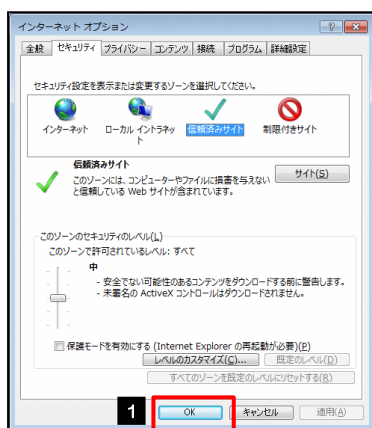
「信頼済みサイト」が閉じて、「インターネット オプション」の画面に戻ります。



- ▶ 「この Web サイトをゾーンに追加する」には、しずぎん WEB-PC バンキングサービスとしずぎん外為 WEB サービスの URL を入力してください。
  - ・しずぎん WEB-PC バンキングサービス :  
https://www.web-pc.shizuokabank.co.jp/O149c/rblgi01/I1RBLGI01-S01.do?slv=0
  - ・しずぎん外為 WEB サービス : https://www.bizforex.anser.ne.jp/USR/SSK00/GSSK0000Action.do
- ▶ 「Web サイト」に、しずぎん WEB-PC バンキングサービスとしずぎん外為 WEB サービスのサイトが登録されていることを確認してください。
  - ・しずぎん WEB-PC バンキングサービス : https://www.web-pc.shizuokabank.co.jp
  - ・しずぎん外為 WEB サービス : https://www.bizforex.anser.ne.jp

OK

### 3.3.4 OK ボタンを押すと、信頼済みサイトの設定は完了です。

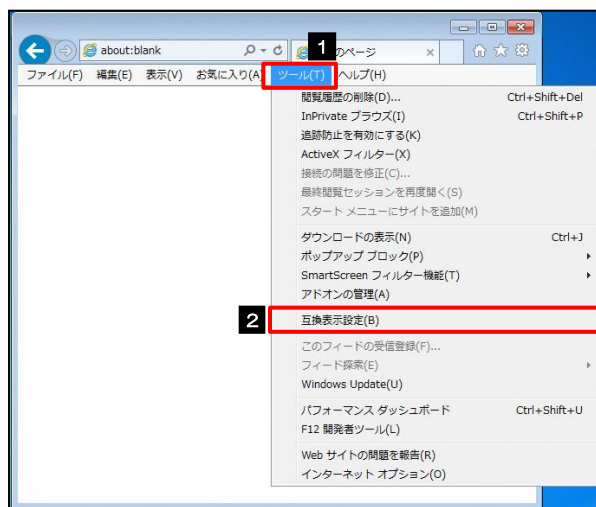


**1** OK を押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかをお試しください。

## 3.4 互換表示の設定

### 3.4.1 ブラウザのツールバーから **互換表示設定** を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの

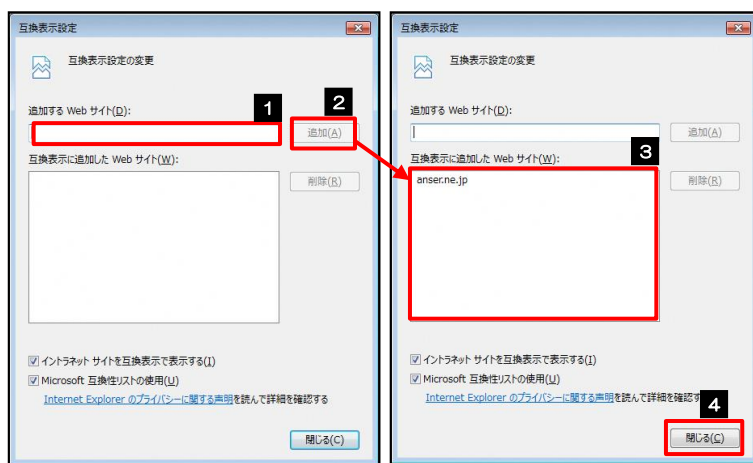
**ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **互換表示設定** を選択

「互換表示設定」が表示されます。

### 3.4.2 「互換表示に追加した Web サイト」にサイトを追加し、**閉じる** ボタンを押すと、互換表示の設定は完了です。



1 **追加する Web サイト** に URL を入力

URL を入力すると「追加」ボタンが押せるようになります。

2 **追加** ボタンを押す

3 **互換表示に追加した Web サイト** に  
サイトが追加されたことを確認する

4 **閉じる** ボタンを押す

「互換表示設定」が閉じます。  
ブラウザを再起動し、画面の表示が崩れないかどうかをお試しください。

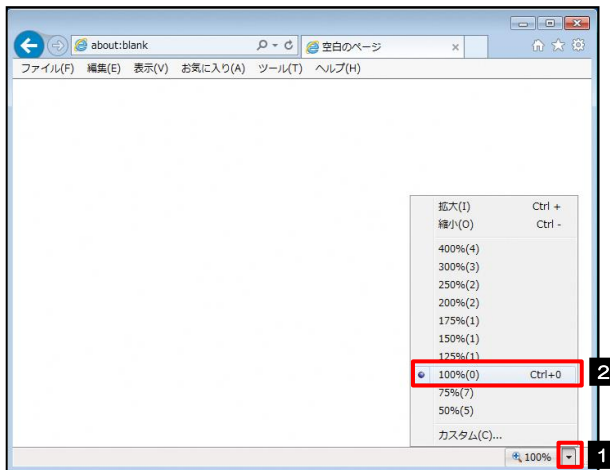


- 「追加する Web サイト」に、以下の URL を入力してください。  
<https://www.web-pc.shizuokabank.co.jp/O149c/rblgi01/l1RBLGI01-S01.do?slv=0>
- 「互換表示に追加した Web サイト」に、“shizuokabank.co.jp” が追加されているか確認してください。



## 3.5 画面表示の設定

### 3.5.1 ブラウザのステータスバーから、画面の拡大レベルを“100%”に設定します。



- 1 ブラウザを起動し、ステータスバーの▼を押す

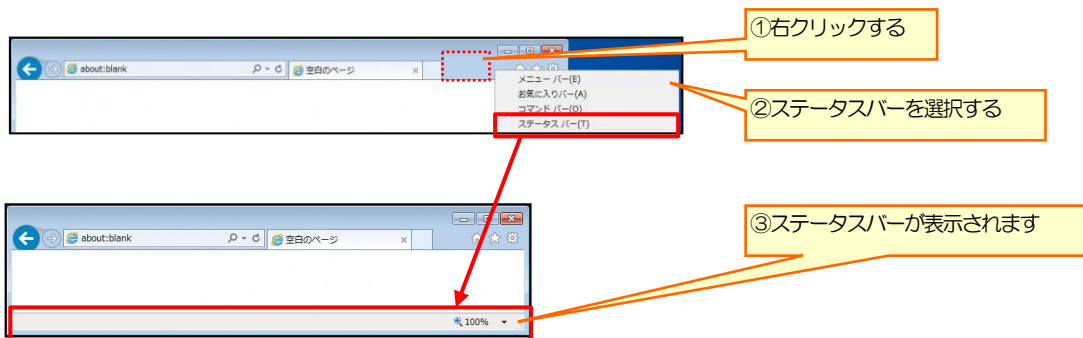
画面の拡大レベルのリストが表示されます。

- 2 100% を選択

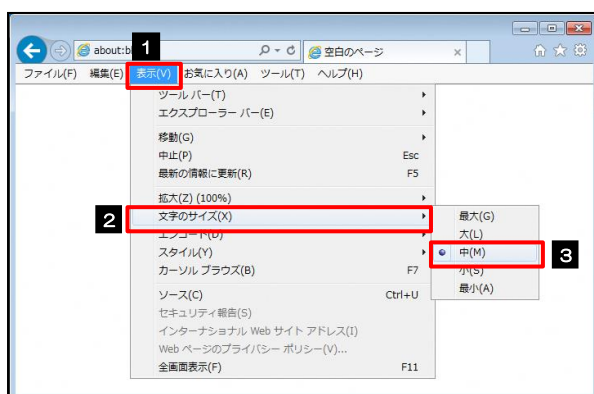
画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

#### メモ

▶ IE でステータスバーが表示されていない場合は、以下の手順を行ってください。



### 3.5.2 画面の文字サイズを“中”に設定します。



- 1 メニューバーの表示を押す

表示メニューが表示されます。

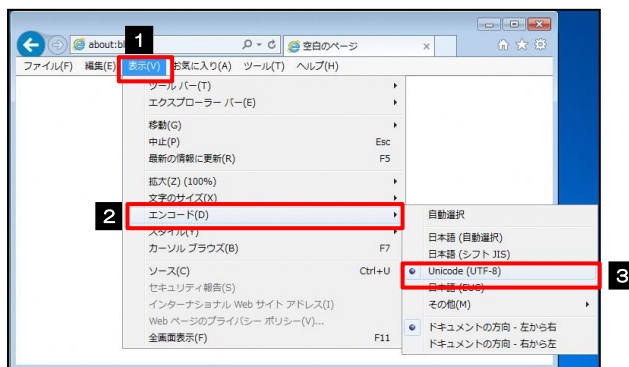
- 2 文字のサイズ を選択

文字サイズのリストが表示されます。

- 3 中 を選択

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

### 3.5.3 画面のエンコードを“Unicode (UTF-8)” に設定します。



1 **メニューバーの「表示」を押す**

表示メニューが表示されます。

2 **「エンコード」を選択**

エンコードのリストが表示されます。

3 **「Unicode (UTF-8)」を選択**

画面の表示が崩れないかどうかをご確認ください。  
表示が崩れている場合は、次の操作へお進みください。

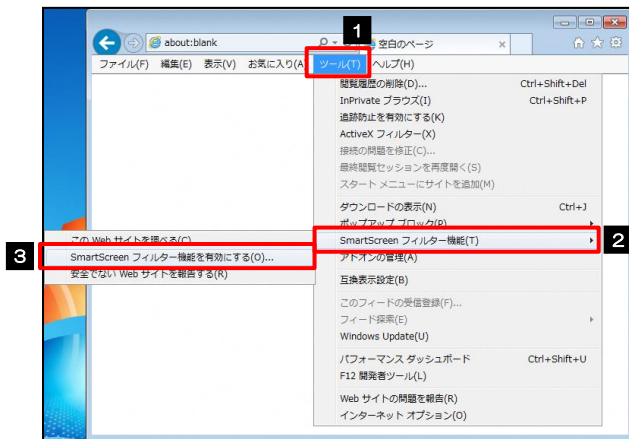


- “Unicode (UTF-8)” がリストに表示されていない場合は、「その他」を選択すると“Unicode (UTF-8)” が含まれてリストが表示されますので、その中から選択してください。

## 3.6 SmartScreenフィルター機能の設定

### 3.6.1 ブラウザのツールバーから

SmartScreen フィルター機能を有効にする を選択します。



1 ブラウザを起動し、メニューバーの  
ツール を押す

ツールメニューが表示されます。

2 SmartScreen フィルター機能

を選択

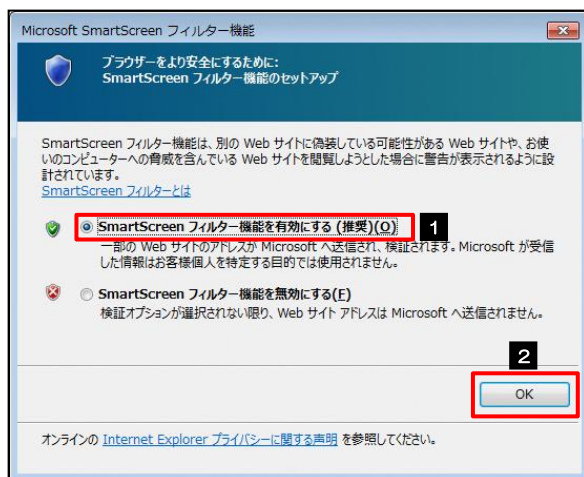
SmartScreen フィルター機能のメニューが表示されます。

3 SmartScreen フィルター機能を有効にする

を選択

「Microsoft SmartScreen フィルター機能」が表示されます。

3.6.2 「SmartScreen フィルター機能」を有効にして、  
OK ボタンを押すと、設定は完了です。



1 SmartScreen フィルター機能を有効にする (推奨)

を選択

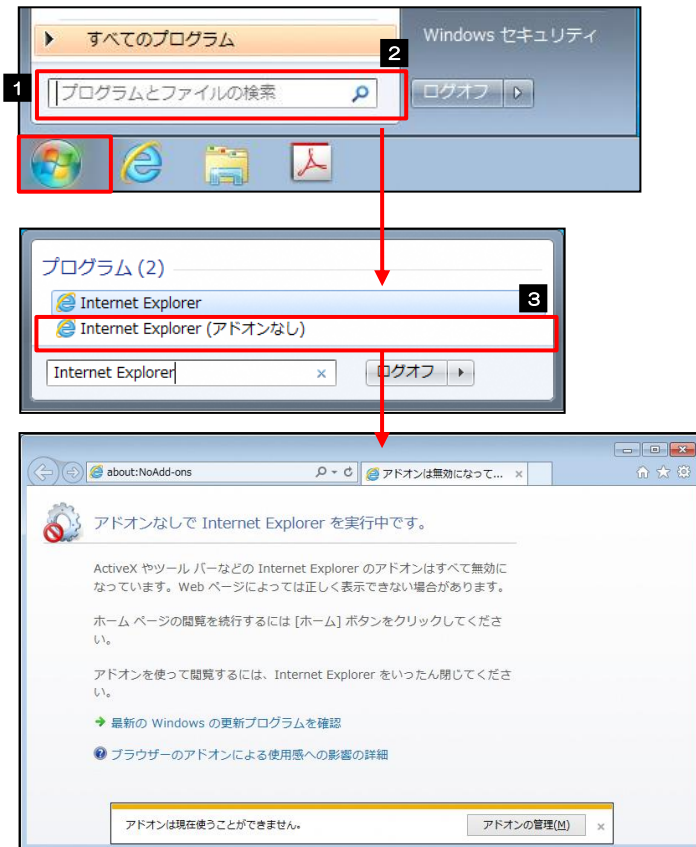
2 OK ボタンを押す

「Microsoft SmartScreen フィルター機能」が閉じます。  
ブラウザを再起動し、アドレスバーが緑色に表示されるかどうかをお試しください。

## 3.7 アドオンの設定

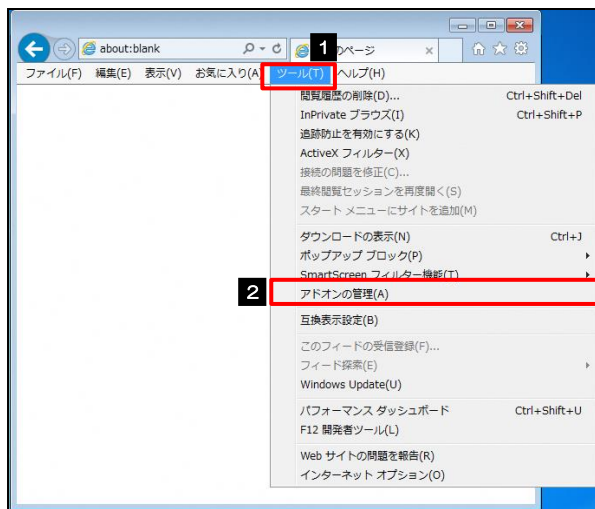
アドオンが原因が特定するため、アドオンが動作しないブラウザで操作を行ってください。  
事象が発生しない場合は、ブラウザで動作しているアドオンの影響が原因です。  
原因のアドオンを特定して、ブラウザで動作しないよう（無効化）設定してください。  
※アドオンとは、ブラウザの機能を拡張するプログラムのことを指します。

### 3.7.1 ブラウザ（アドオンなし）を起動し、影響を確認します。



- 1** **スタート** ボタンを押す  
スタートメニューが表示されます。
  - 2** **プログラムとファイルの検索** に  
“Internet Explorer” と入力する  
検索結果が表示されます。
  - 3** **Internet Explorer (アドオンなし)**  
を選択  
アドオンなしの Internet Explorer が起動します。
- 起動したブラウザで操作してください**  
操作した結果、問題が発生しない場合は、アドオンが原因の事象になります。  
原因のアドオンを特定して、無効化する必要があります。  
▶▶▶▶ P別冊 3.3-12 参照

## 3.7.2 ブラウザのツールバーから アドオンの管理を選択します。



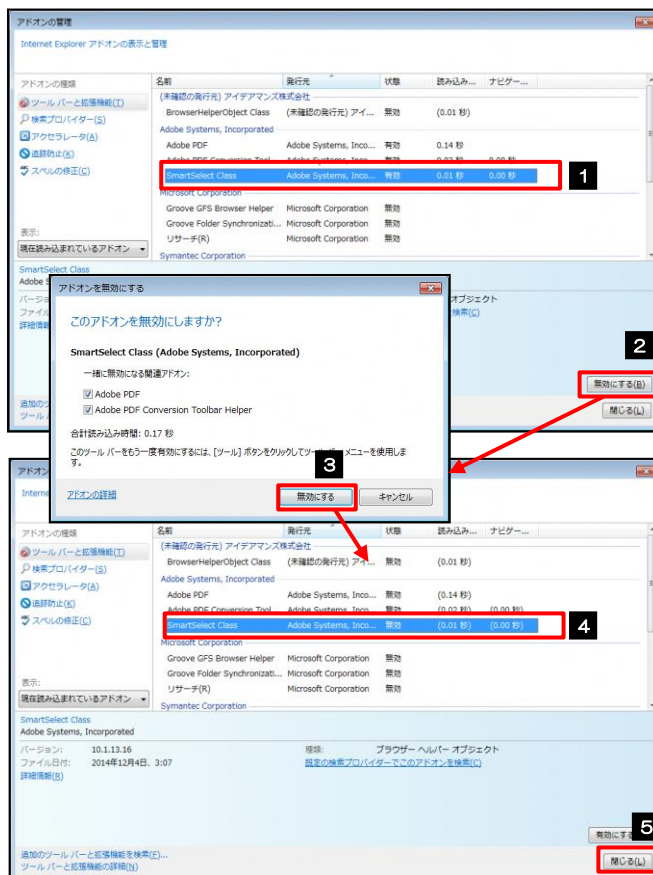
1 ブラウザを起動し、メニューバーの **ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **アドオンの管理** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

## 3.7.3 「アドオンの管理」を表示し、アドオンを無効にします。



1 「状態」が“有効”になっているアドオンを選択

2 **無効にする** ボタンを押す

- ① 選択したアドオンに関連するアドオンがない場合  
「アドオンを無効にする」が表示されます。
- ② 選択したアドオンに関連するアドオンがない場合  
手順 4 にお進みください。

3 **無効にする** ボタンを押す

「アドオンを無効にする」が閉じます。

4 選択したアドオンの「状態」が“無効”になっていることを確認する

5 **閉じる** ボタンを押す

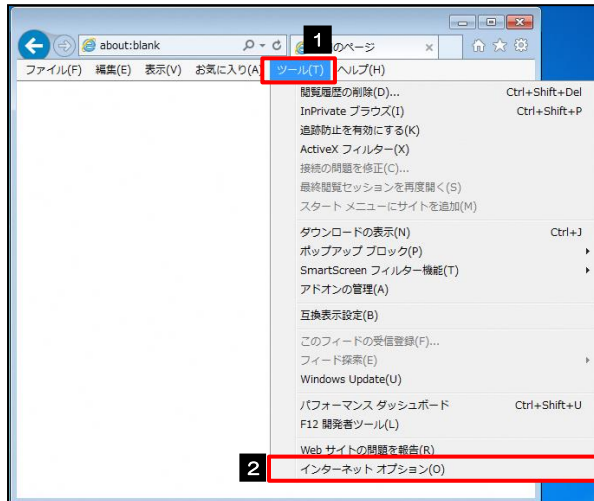
「アドオンの管理」が閉じます。  
ブラウザを再起動し、事象が解決したかどうかをご確認ください。  
事象が解決しない場合は、同様に他のアドオンも無効化してください。

### メモ

- ▶ 原因となったアドオンについては、無効状態のままにしてください。  
原因となったアドオン以外は、有効状態に戻していただきますようお願いいたします。

## 3.8 ブラウザの初期化

### 3.8.1 ブラウザのツールバーから インターネットオプション を選択します。



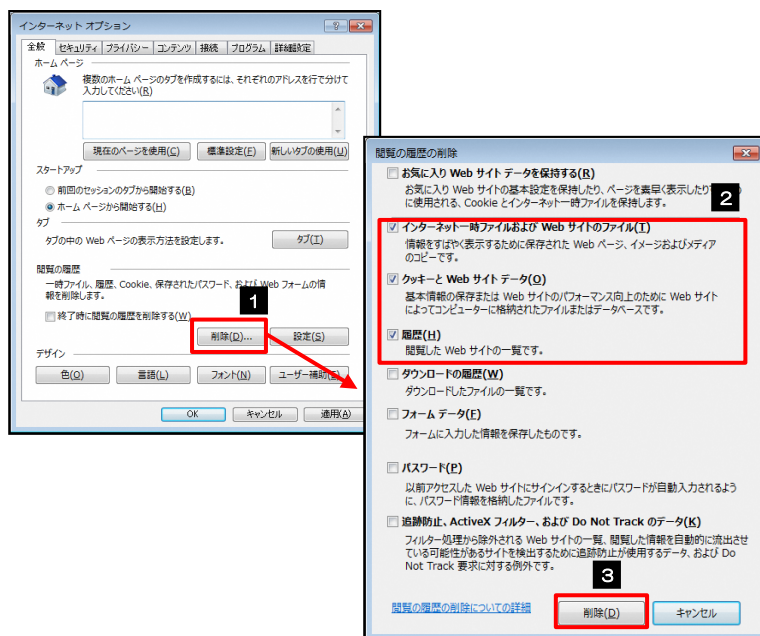
1 ブラウザを起動し、メニューバーの  
**ツール** を押す

ツールメニューが表示されます。

2 **インターネットオプション** を選択

「インターネット オプション」が表示されます。

### 3.8.2 インターネットオプションを表示し、閲覧の履歴を初期化 します。



1 **削除** ボタンを押す

「閲覧の履歴の削除」が表示されます。

2 **インターネット一時ファイルおよび  
Web サイトのファイル**

**クッキーと Web サイトデータ**

**閲覧** にチェックされていることを確  
認する

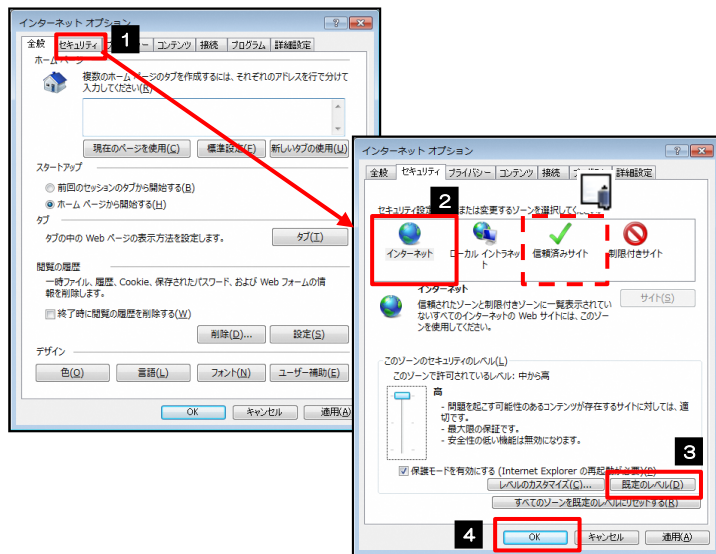
3 **削除** を押す

「閲覧の履歴の削除」が閉じます。

4 **OK** ボタンを押す

「インターネット オプション」が閉じます。  
ブラウザを再起動し、事象が解決したかご確認ください。  
事象が解決しない場合は、次の操作へお進みくださ  
い。 >>>> P. 別冊 3.3-14 参照

### 3.8.3 セキュリティの設定を初期化します。



1 セキュリティ タブを選択

2 インターネット を選択

3 既定のレベル ボタンを押す

「このゾーンのセキュリティレベル」が既定のレベルに変更されます。

「既定のレベル」ボタンが押せない場合は、既に既定のレベルが設定されていますので、次の操作へお進みください。>>>> P.別冊 3.3-14 参照

4 OK ボタンを押す

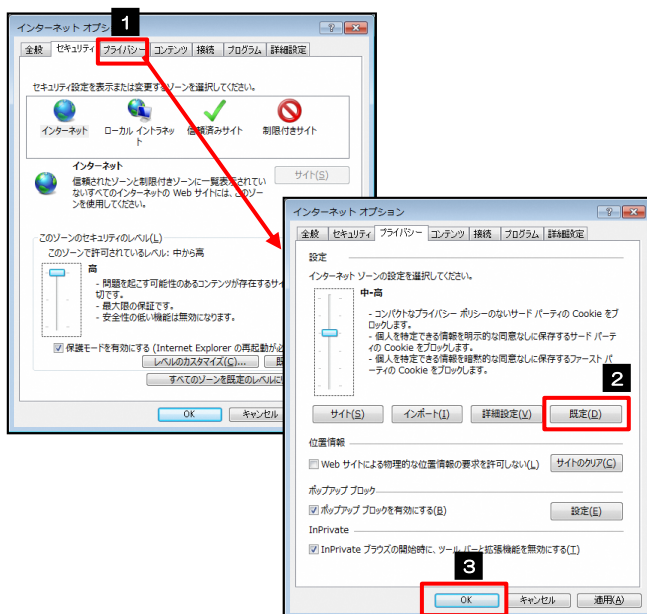
「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかご確認ください。

事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。>>>> P.別冊 3.3-14 参照



▶ 「信頼済みサイト」の設定が行われている場合は、「信頼済みサイト」を選択して同じ操作を行ってください。

### 3.8.4 プライバシー設定を初期化します。



1 プライバシー タブを選択

2 既定 ボタンを押す

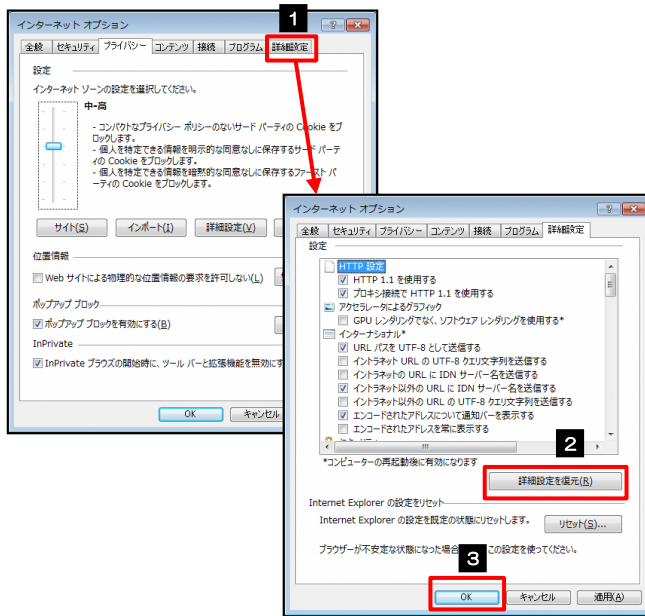
「インターネットゾーン」が既定に変更されます。「既定」ボタンが押せない場合は、既に既定で設定されていますので、次の操作へお進みください。>>>> P.別冊 3.3-15 参照

3 OK ボタンを押す

「インターネット オプション」が閉じます。ブラウザを再起動し、事象が解決したかご確認ください。

事象が解決しない場合は、次の操作へお進みください。>>>> P.別冊 3.3-15 参照

## 3.8.5 詳細設定を初期化します。



1 詳細設定 タブを選択

2 詳細設定を復元 ボタンを押す

初期設定の状態に戻ります。

3 OK ボタンを押す

「インターネット オプション」が閉じます。  
端末を再起動し、事象が解決したかどうかをご確認ください。